

現場説明書（技術的事項）

工事名 旧福山西警察署鞆町県警待機宿舎解体工事

1 現場の状況

工事場所は、旧福山西警察署鞆町県警待機宿舎敷地内です。本施設は供用廃止されています。

2 留意事項

- (1) 工事期間中は工事の安全はもとより、周辺地域及び第三者に対して細心の安全対策を講じてください。
- (2) 解体作業中は散水を十分行い、粉塵対策を講じてください。又、重機による振動には十分注意し、移動の際は最徐行を行う等、周辺工作物等に損傷を与えないよう対策を講じてください。なお、本工事には騒音・振動計の設置・計測（1箇所・2ヶ月）が含まれています。
- (3) 工事場所の前面道路（鞆66号線）は石畳み仕上げであり、また西端部分の最小幅員は約2.7メートルです。それらの条件を考慮した工事車両の運搬計画を行ってください。
- (4) 近隣への影響を考慮し、県道鞆松永線の一部の区間については工事車両の通行を控えてください。また、工事場所からの工事車両退場時は前面道路（鞆66号線）から県道鞆松永線を西へ通行してください。（図面04参照）
- (5) 仮囲い作業時、CB塀の撤去作業時には交通誘導員を適切に配置してください。
- (6) 本施設については、当初図面が残っていないため、杭等の撤去は見込んでいませんが、基礎解体後の試掘により杭が発見された場合は撤去してください。なお、杭の引抜き工法等及び請負代金額の変更については監督員と協議のうえ決定してください。
- (7) 重機や資材の搬出入に際しては、徐行運転及び退出時は一旦停止をするとともに、タイヤ洗浄及び適宜、道路・水路清掃を行ってください。
- (8) 高所作業にあたっては、適切な安全対策を講じ、事故の防止に努めてください。
- (9) 火器の使用を伴う作業の際は、適切な消火対策を講じてください。
- (10) 本工事は、建設リサイクル法の対象工事に該当するため、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。
- (11) 工事施工上必要な官公署への手続きは、受注者の責任において速やかに行ってください。
- (12) 契約後は速やかに施工計画書等を提出し、監督員の承諾を受けてください。

3 別途工事

なし

4 工事における「第 20 回世界バラ会議福山大会 2025」ロゴの標示について

「第 20 回世界バラ会議福山大会 2025」が 2025 年 5 月 18 日から 24 日にかけて開催されます。ついては、周知と機運醸成を図るため、工事現場に掲げる標識として、大会ロゴの標示のご協力をお願いします。

- (1) 使用するロゴは「第 20 回世界バラ会議福山大会 2025 ロゴ利用規程」に沿った指定のデザインとしてください。
- (2) 「第 20 回世界バラ会議福山大会 2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要です。
- (3) 使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意してください。
- (4) 大会ロゴの標示は任意事項とし、標示する際は、発注課へ連絡してください。
- (5) ロゴ標示期限は 2026 年（令和 8 年）3 月 31 日です。
- (6) デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へ問合せってください。

5 墜落制止用器具の着用について

労働安全衛生法施行令第 13 条第 3 項第 28 号における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」（平成 31 年 1 月 25 日厚生労働省告示第 11 号）による墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具及びランヤード等）としてください。

旧福山西警察署鞆町県警待機宿舍解体工事

設計図面リスト			
番号	図面名称	番号	図面名称
00	表紙・図面リスト	11	基礎伏図・床伏図・スラブ伏図（参考図）
01	解体工事特記仕様書（1）	12	軸組図1（参考図）
02	解体工事特記仕様書（2）	13	軸組図2（参考図）
03	アスベスト除去工事特記仕様書	14	壁梁配筋図リスト（参考図）
04	附近見取図・解体建物面積計算表	15	配筋図（参考図）
05	現況配置図・仮設計画図	16	倉庫図・浄化槽図
06	解体撤去図・解体跡整地計画図	17	給排水ガス設備図
	・敷地断面図・外構詳細図	18	電気設備図
07	平面図・立面図・屋根伏図		
08	仕上表・建具表・矩計図（参考図）		
09	床伏図・床下地図・天井伏図・天井下地図		
10	展開図		

福山市建設局建築部営繕課					2023年 11月
主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

解体工事特記仕様書
I 工事概要
1. 工事名称: 旧福山西警察署朝町東署待機舎解体工事
2. 工事場所: 福山市朝町新1003番地10
3. 敷地面積: 390.66 ㎡
4. 解体建物概要: 鉄筋コンクリート造 2階建 延べ面積 258.38㎡ 別棟・倉庫棟 08造 平家建 延べ面積 17.20㎡
5. 工事範囲: (1) 建物解体・撤去工事一式 (内訳は別図による。)

II 建築工事仕様
1. 共通仕様
2. 特記仕様
(1) 章、項目は番号に○印のついたものを適用する。
(2) 特記事項は ○印のついたものを適用する。
(3) 項目欄に記載の () 内番号は共通仕様書の該当項目を示す。

特記事項
① 撮影箇所 監督職員が指示する箇所
② 仮設工事
③ 解体工事
④ 近隣の折衝
⑤ 発生材の処理
⑥ 施工計画調査
⑦ 施工の検査
⑧ 埋設物等の報告
⑨ 地下埋設物調査
⑩ 家電リサイクル法の取扱い
⑪ 完成時の提出書類
⑫ 試掘
⑬ 自社施工を求める対象工種

特記事項
① 騒音・粉塵等の対策
② 監督員事務所
③ 受注者事務所等
④ 工事用水
⑤ 工事用電力
⑥ 事前措置
⑦ 解体順序
⑧ 杭・基礎等
⑨ 構内構築等
⑩ 地下埋設物
⑪ 埋設配管
⑫ 整地・埋戻し
⑬ 解体後の開辟
⑭ 建設発生土

特記事項
① 特別管理産業廃棄物の処分等
② 廃石綿等の処理
③ PCB含有機器類
④ PCB含有シーリング材
⑤ ダイオキシン類
⑥ 特殊な建設副産物
⑦ 事前調査
⑧ 石綿粉じん濃度測定
⑨ 除去工事共通事項
⑩ 石綿含有吹付け材の除去

表身: 解体工事特記仕様書の表身部分。項目欄に①～⑬があり、①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。

表身: 解体工事特記仕様書の表身部分。①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。

表身: 解体工事特記仕様書の表身部分。①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。

表身: 解体工事特記仕様書の表身部分。①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。①～⑬の各項目の適用状況を示す欄。

章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項							
5	石綿含有建材の除去及び処理	<p>⑤除去物の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 密封処理（二重袋梱包） ・ セメント固化 <p>3) 除去工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 図面による ・ 共通仕様書による <p>4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等</p> <p>①除去した石綿含有吹き付け材等を搬出するまでの間、現場に保管する場合は、一定の保管場所を定め、シートで覆う等飛散防止措置を講ずる。また、石綿等の保管場所であることの表示を行う。当該工事により発生する石綿を含む廃棄物は、下記の処分先を見込んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 処分場所（ ） 運搬距離（ ） 受入条件（※平日受入） ※ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設） <p>なお、工事発注後に明らかになったやむをえない事情により、上記の指定によりがたい場合は、監督員と協議すること。</p> <p>②石綿を廃棄物として排出した時は、その都度、排出量と処理先を監督員に報告するとともに、産業廃棄物管理票（マニフェスト）の写しを添付した廃棄物処理報告書を提出する。</p> <p>5) 確認及び後片付け</p> <p>①関係法令に基づき、石綿等に関する知識を有する者等により、除去が完了したことを確認する。</p> <p>②確認の後に、除去面に粉じん飛散防止処理剤等を散布する。</p> <p>③養生用のプラスチックシートの撤去に先立ち、高性能真空掃除機で養生面、床等の清掃を行う。</p> <p>④養生用のプラスチックシートに付着した粉じんの再飛散を防止するために、シート全面に粉じん飛散抑制剤を散布する。</p> <p>⑤壁面等の養生用のプラスチックシートの撤去は、集じん・排気装置で十分に吸引・ろ過し、原則として、隔離空間内部の空気中の総繊維数濃度を測定して、石綿等の粉じんが処理されたことを確認した後に行う。なお、シートは、取り外して粉じん付着面を内側にして折りたたみ、プラスチック袋に入れる。</p> <p>⑥養生を行っていない足場、仮設材を清掃した後解体撤出する。</p> <p>⑦床養生用のプラスチックシートは、粉じん付着面を内側にして折りたたみ、プラスチック袋に入れる。</p> <p>⑧養生用のプラスチックシート等の廃棄物は、4 2) ⑤により処理等を行う。</p> <p>⑨後片付け終了後は、高性能真空掃除機で床等の清掃をする。</p>	<p>⑤</p> <p>化した状態で作業を行う。なお、湿潤化が著しく困難な場合は、除じん性能を有する電動工具を使用するなど粉じんの飛散を防止する。</p> <p>③除去した石綿含有仕上塗材の廃棄物は、耐水性のプラスチック袋等により二重でこん包する。</p> <p>4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等</p> <p>6 4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等による。</p> <p>処分先については、監督員の指示による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 埋立処分（ ・ 安定型最終処分場 ・ 管理型最終処分場 ） ・ 中間処理（ 溶融施設又は無害化処理施設 ） <p>なお、工事発注後に明らかになったやむをえない事情により、上記の指定によりがたい場合は、監督員と協議すること。</p> <p>5) 確認及び後片付け</p> <p>①関係法令に基づき、石綿等に関する知識を有する者等により、除去が完了したことを確認する。</p> <p>②養生シート等の撤去にあたっては、シート等を十分清掃する。</p>															
				5	石綿含有保温材等の除去 (6.4.1~6.4.4)	<p>1) 処理を行う石綿含有保温材等の仕様及び部位</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下記による ※ 図面による <table border="1"> <thead> <tr> <th>石綿含有保温材等の仕様</th> <th>使用部位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>・</td><td>・</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td></tr> </tbody> </table> <p>2) 養生等</p> <p>①石綿含有保温材等の除去に伴い、石綿の作業場から外部への飛散防止のため、養生シート等を用いて隔離養生（負担不要）を行う。</p> <p>②作業場の隔離（ ・ 行う ※ 行わない）</p> <p>石綿含有保温材等の除去にあたり、掻き落とし・破砕・切断による方法の場合は、作業場の隔離を行うこと。</p> <p>3) 作業場の隔離を行う場合は、4 2) を適用する。</p> <p>除去工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 粉じん飛散抑制剤により湿潤化した後に手ばらし ・ 石綿含有吹き付け材の除去による除去物の処理（※ 密封処理（二重袋梱包） ・ セメント固化） <p>4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等</p> <p>4 4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等による。</p> <p>5) 確認及び後片付け</p> <p>①関係法令に基づき、石綿等に関する知識を有する者等により、除去が完了したことを確認する。</p> <p>②確認の後に、除去面に粉じん飛散防止処理剤等を散布する。</p> <p>③養生シート等の撤去にあたっては、シート等を十分に清掃する。また、石綿の付着が考えられる場合には、必要に応じて粉じん飛散抑制剤又は粉じん飛散処理剤を散布する。</p>	石綿含有保温材等の仕様	使用部位	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
石綿含有保温材等の仕様	使用部位																	
・	・																	
・	・																	
・	・																	
・	・																	
・	・																	
6	石綿含有成形板等の除去 (6.5.1~6.5.4)	<p>1) 処理を行う石綿含有成形板の仕様及び部位</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下記による ※ 図面による <table border="1"> <thead> <tr> <th>石綿含有成形板の仕様</th> <th>使用部位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 石綿大平板</td> <td>・ 浴室（天井） ・ 便所（天井）</td> </tr> <tr> <td>・ 小波スレート</td> <td>・ 附属倉庫屋根</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 養生等</p> <p>石綿含有成形板等の除去に伴い、石綿の作業場から外部への飛散防止のため、養生シート等を用いて作業場所の周辺の養生を行う。</p> <p>3) 除去工法</p> <p>①原則、手ばらしで行う。やむを得ず切断、破砕等しなければならない場合は、常時湿潤化した状態で作業を行う。ただし、石綿を含有するけい酸カルシウム板第一種は、養生シート等で作業場所の隔離養生（負担不要）を行う。</p> <p>②除去した石綿含有成形板等の集積及び積込みに当たっては、高所より落下しないことその他、粉じんの飛散防止に努める。</p> <p>③破砕された石綿含有成形板等は、湿潤化のうえ、丈夫なプラスチック袋に入れる等飛散防止の措置を講ずる。</p> <p>4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等</p> <p>①処分は原形のままとし、処分先は監督員の指示による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石綿含有石こうボード ※ 埋立処分（管理型最終処分場） ○ 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板等 ○ 埋立処分（安定型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設） <p>なお、工事発注後に明らかになったやむをえない事情により、上記の指定によりがたい場合は、監督員と協議すること。</p> <p>②除去した石綿含有成形板等を現場に保管する場合は、一定の保管場所を定め、他の廃棄物とを分別して保管するものとし、シートで覆う等飛散防止措置を講ずる。また、保管場所には、石綿等の保管場所であることの表示を行う。</p> <p>③石綿含有成形板等の運搬に当たっては、運搬車輛の荷台全体をシート等で覆い、飛散防止に努める。</p> <p>5) 確認及び後片付け</p> <p>①関係法令に基づき、石綿等に関する知識を有する者等により、除去が完了したことを確認する。</p> <p>②養生シート等の撤去にあたっては、シート等を十分清掃する。</p>	石綿含有成形板の仕様	使用部位	・ 石綿大平板	・ 浴室（天井） ・ 便所（天井）	・ 小波スレート	・ 附属倉庫屋根	・	・	・	・						
			石綿含有成形板の仕様	使用部位														
・ 石綿大平板	・ 浴室（天井） ・ 便所（天井）																	
・ 小波スレート	・ 附属倉庫屋根																	
・	・																	
・	・																	
7	石綿含有仕上塗材（下地調整塗材含む）の除去	<p>1) 処理を行う石綿含有仕上塗材（下地調整塗材含む）の仕様及び部位</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下記による ※ 図面による <table border="1"> <thead> <tr> <th>石綿含有仕上塗材の仕様</th> <th>使用部位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>・</td><td>・</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td></tr> </tbody> </table> <p>2) 養生等</p> <p>電気グラインダー等の電動工具により除去を行う場合は、石綿の作業場から外部への飛散防止のため、養生シート等を用いて隔離養生（負担不要）を行う。</p> <p>3) 除去工法（ 施工場所： ※ 図示 ）</p> <p>①石綿含有仕上塗材の除去は、高圧水洗工法や剥離剤を用いる工法等により、湿潤化した状態で行う。</p> <p>②電気グラインダー等の電動工具により除去を行う場合は、除去する石綿含有仕上塗材を常時湿潤</p>	石綿含有仕上塗材の仕様	使用部位	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・				
石綿含有仕上塗材の仕様	使用部位																	
・	・																	
・	・																	
・	・																	
・	・																	
・	・																	

神竜建築設計事務所

〒721-0973 福山市南蔵玉町一丁目5番27号
 TEL (084) 924-2073 一級建築士事務所県知事登録 22(1) 第 0764 号
 FAX (084) 924-2115 一級建築士登録 第 67516 号 山本 泰治



福山市建設局建築部営繕課

設計 2023年 9月

工務名称 旧福山西警察署鞆町県警待機宿舎解体工事

図面名称 解体工事特記仕様書（2）

規模

図面No

02

A2図 715
A3図 505

アスベスト除去工事 特記仕様書

① 共通事項

1) 施工計画書

- * 着手に先立、アスベストの処理に関し、石綿粉じん防止対策、工法等具体的に定めた施工計画書を作成し、監督員に提出する。
- * 施工業者は、工事に相応した技術を有することを照明する資料を監督員に提出する。

2) 関係法令等

- * 本工事に当たっては、次の関係法令その他に基づいて施工するものとする。
 - 「大気汚染防止法、同施行令、同施工規則」
 - 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同施行令、同施工規則」
 - 「労働安全衛生法、同施行令、同施工規則」
 - 「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律」
 - 「石綿障害予防規則」
- (参考) 「既存建築物の吹付アスベスト粉じん飛散防止処理着技術指針・同開設2018」 (日本建築センター)
- 「日本建築センター粉じんへのばく露防止マニュアル」 (建設業労働災害防止協会)
- 「建築物解体等に伴う石綿飛散防止対策について」 (環境省、平成13年3月)

3) 工事の届出

- * 施工に必要な官公署その他への手続きは速やかに行う。
 - 「建設工事計画届」 (安衛則関係 様式第21号) 届出先: 労働基準監督署
 - 「石綿障害予防規則の作業届」 届出先: 労働基準監督署
 - 「特別管理産業廃棄物管理責任者設置報告書」 届出先: 福山市長
 - 「特定粉じん排出棟作業実施届出書」 届出先: 福山市長

② 作業環境

1) 石綿粉じん濃度測定

- 測定を行う時期及びヶ所数は特記仕様による。
- 着工前 測定場所 ④作業場所 (2点)
 - ・隣接内部 (点) *外部 (敷地境界) 点
- 施工中 測定場所 *作業場所 * (点)
 - ④セキュリティゾーン入口1点 ④除塵装置吹出口2点
 - ④外部 (敷地境界) 4方向各1点
- シート撤去前 測定場所 ④作業場所 * (2点)
 - ・隣接内部 (点) *外部 (敷地境界) 4方向各点
- 完了後 測定場所 *作業場所 (点)
 - ・隣接内部 (点) ④外部 (敷地境界) 4方向各1点
- 測定方法
JIS K3850-1 「空気中の繊維状粒子測定方法-第1部: 光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」
- 工事完了後、速やかに測定結果をまとめ、3部提出する。

2) 安全衛生対策

- 作業範囲はアスベスト除去作業中、立ち入り禁止等の表示をする。
- 作業範囲へ出入りするための更衣室等を備えたセキュリティゾーンを設置する。
- セキュリティゾーンにはエアシャワー、高性能HEPA フィルター付真空掃除機等を備える。
- HEPA フィルター付負圧除じん装置をし、自動記録式の負圧測定装置 (マイクロモニター) を用い、常時負圧であることを確認する。
- 本工事は、レベル1の石綿含有材の除去作業であり、作業者は呼吸用保護具 (国家検定品 RL3、RS3) 及び保護衣を着用する。
- * 別途工事請負者が暴露する恐れがある場合、本工事請負者は呼吸用保護具及び保護衣を無償で貸与し、本工事にて処理する。
- 作業現場をプラスチックシート等により隔離する。(作業用通路共)
 - 床: 厚さ0.15ミリ 2重貼り
 - 壁: 厚さ 0.1ミリ 1重貼り
 - 天井: 厚さ0.1ミリ 1重貼り
- 作業終了後は現場内、準備室、室内で作業に使用した器具、その他粉じんの付着が予想されるものは全て高性能HEPA フィルター付真空掃除機で清掃する。
- セキュリティゾーンを仮囲い (コンパネH=1.8m程度) で囲う。

③ 除去処理工事

(1) アスベストの除去

- 除去する石綿含有材は、薬剤棟により十分に湿潤する。

(2) 囲い込み工事

- ・ 石綿含有材の穿孔作業を行う前に飛散防止剤棟により十分に湿潤し、石綿粉塵の防止につとめる。

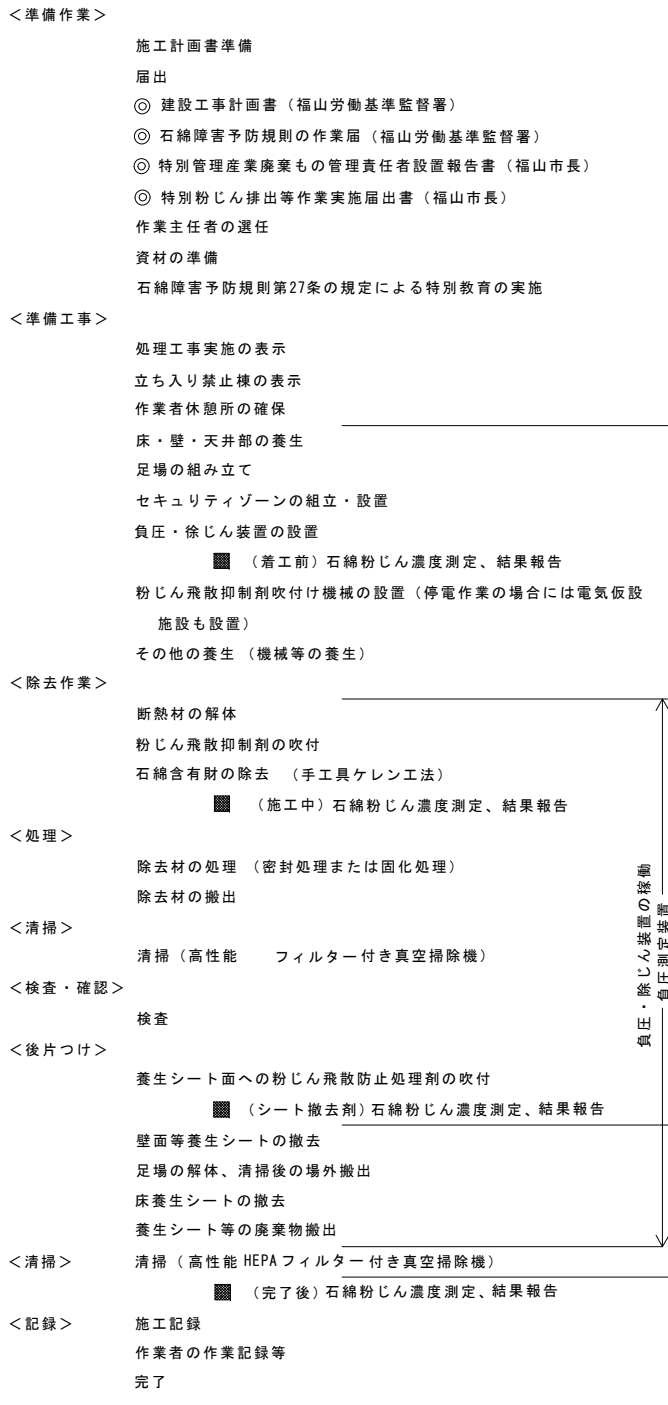
(3) 廃棄物の処理

- 除去作業場所でプラスチック袋に入れ密封する。前室で高性能真空掃除機により袋に付着した粉塵を除去後、更衣室で更にプラスチック袋をかぶせ、密封し処理する。
- 除去した吹付け材及び使用した養生材等は堅ろうな容器に密封廃石綿であることを表示した上、特別管理型産業廃棄物「廃石綿等」として処理する。
- 収集運搬を委託する場合は、搬出場所及び処分地のある県または市の「収集運搬の許可をもつ業者とする。
- 工事完了時には建設廃棄物処理実績報告書 (マニフェストD、E表の写しを添付) を提出する。

(4) その他

- 本工事請負者は、石綿障害予防規則第27条の規定による「特別の教育」を行うものとする。
- 工事周辺 (作業現場外) への環境の監視を常時行う。
- 施工記録報告書を作成し監督員に提出する。

④ 石綿含有吹付け材除去工法<作業手順フロー図>



⑤ 石綿含有成形板 (ケイ酸カルシウム板) ※本工事該当なし

- 除去工法は手こわしとする。
- 隔離養生 (負圧不要) を要する。
- 石綿含有材の除去時は、飛散防止剤等式より十分に湿潤し、石綿粉じんの飛散防止に努める。

⑥ その他の石綿含有成形板等除去

- 除去工法は手こわしとする。
- 隔離養生 (負圧不要) は不要とする。
- 石綿含有材の除去時は、飛散防止剤等式より十分に湿潤し、石綿粉じんの飛散防止に努める。

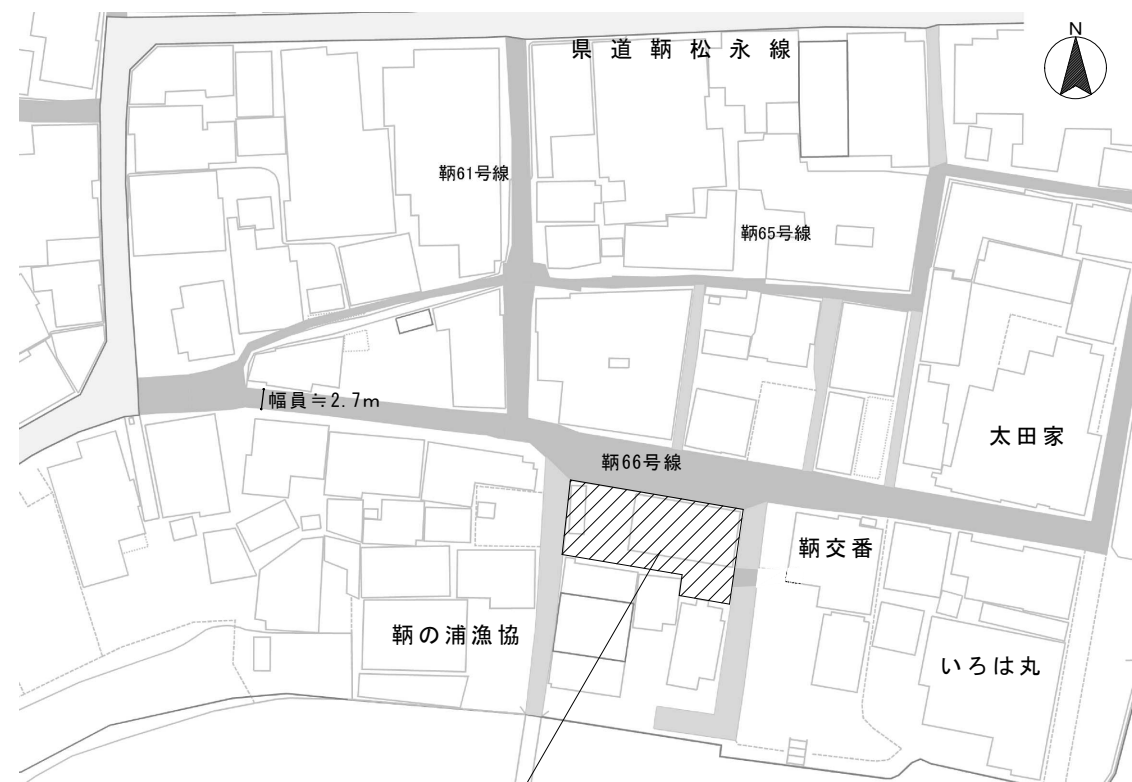
⑦ 石綿含有仕上塗材除去 ※本工事該当なし

- 除去工法は集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法とする。
- * 下記の性能を有する工具を仕様する (湿潤化及び剥離養生 (負圧不要) を行う場合と同等以上の効果を有する) ため、原則、隔離養生 (負圧不要) は行わないものとする。
 - ① カバー付き
 - ② HEPA フィルター付き
 - ③ 作業中の作業場所の総繊維濃度0.15本/cm³を下回る性能
- ④ 上記の工具性能 ① ~ ③ を確認するため、工事着工前に環境試験施工を行う。
- ④ 環境試験施工は2回に分けて行う事とする。
- ④ 試験施工1回目は隔離養生の上、負圧管理を行うものとし、試験施工2回目は隔離養生のみ行い負圧管理は不要とする。
 - * 試験施工1回目 負圧管理の管理値は-2~-5Paとする。
 - * 試験施工2回目は、試験施工1回目における環境測定結果が判明した後行う
- ④ 試験施工着手前に「試験施工実施計画書」を作成、提出し、監督員の承諾を受けること。
- ④ 試験施工の結果、総繊維濃度0.15本/cm³以上であつた場合は、別の工具 (改めて試験施工を行い性能確認) 使用を再検討するか、隔離養生 (負圧不要) を行う
- 石綿含有材の除去時は、飛散防止剤により十分に湿潤し、石綿粉じんの飛散防止に努める。



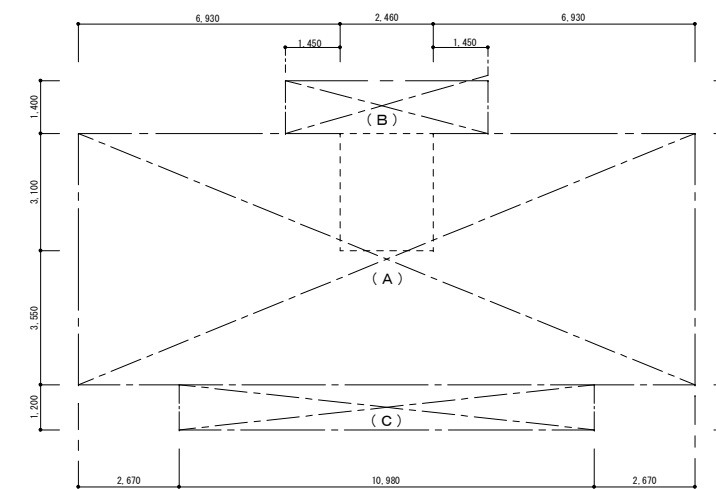
凡 例	
	工事車両通行禁止区間
	退場時工事車両通行ルート

解体建物 面積計算表	
2階 面積計算 m ²	
6.65 × 16.32 =	108.52
1.40 × 5.36 =	7.50
1.20 × 10.98 =	13.17
(計)	129.19
1階 面積計算 m ²	
6.65 × 16.32 =	108.52
1.40 × 5.36 =	7.50
1.20 × 10.98 =	13.17
(計)	129.19
延床面積 m ²	
	258.38

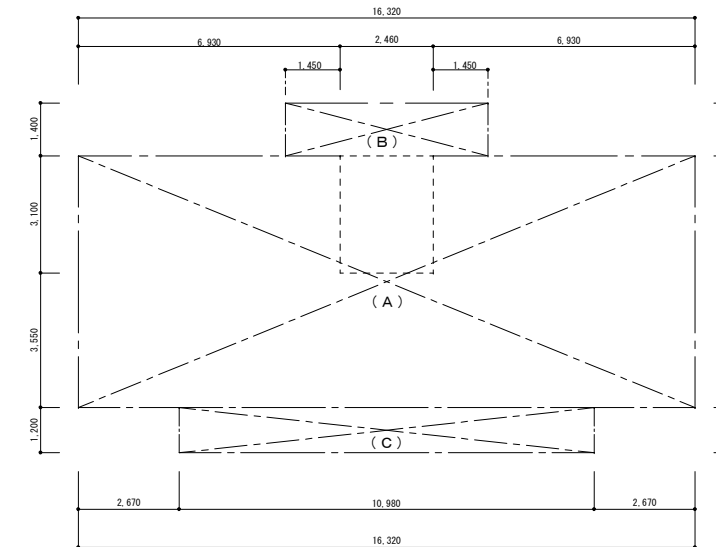


工事場所：福山市靱町靱1003番地10

附近見取図 S=Non Scale



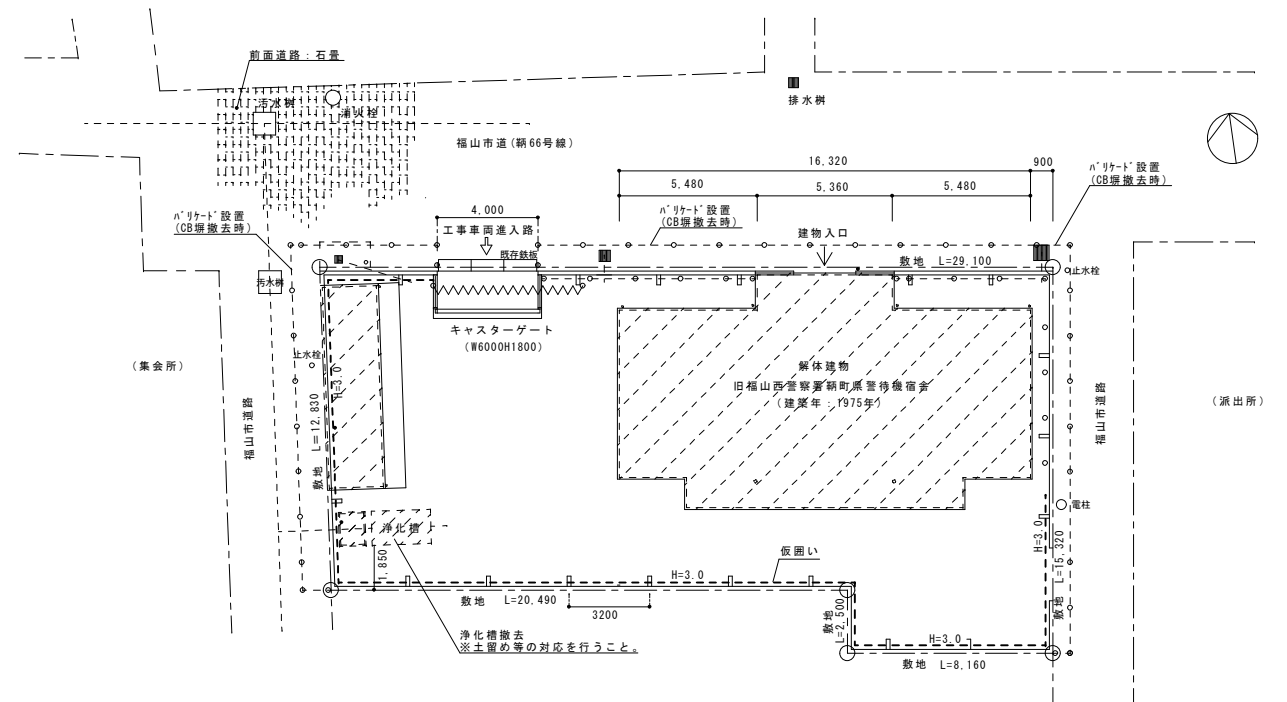
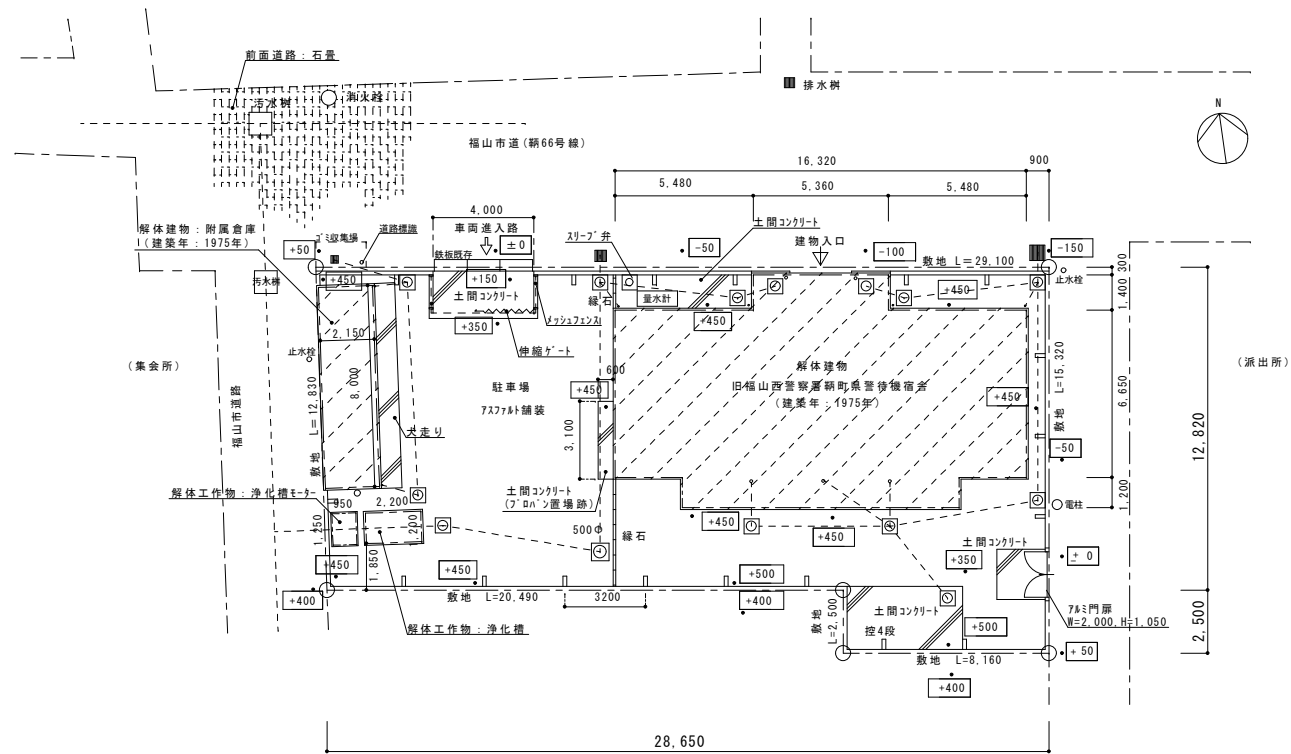
2階 面積図 S=1/100



1階 面積図 S=1/100

工事概要

工事場所	福山市新町1003番地10	建物解体	旧福山西警察署新町県警待機宿舎
用途地域	商業地域		(RC造2階建 258.38㎡)
建ぺい率	80%		附属倉庫
容積率	200%	外構工作物解体	(CB造平家建 17.20㎡)
法22条区域			浄化槽
敷地面積	390.66㎡		CB塀 ※一部存置
			その他外構一式

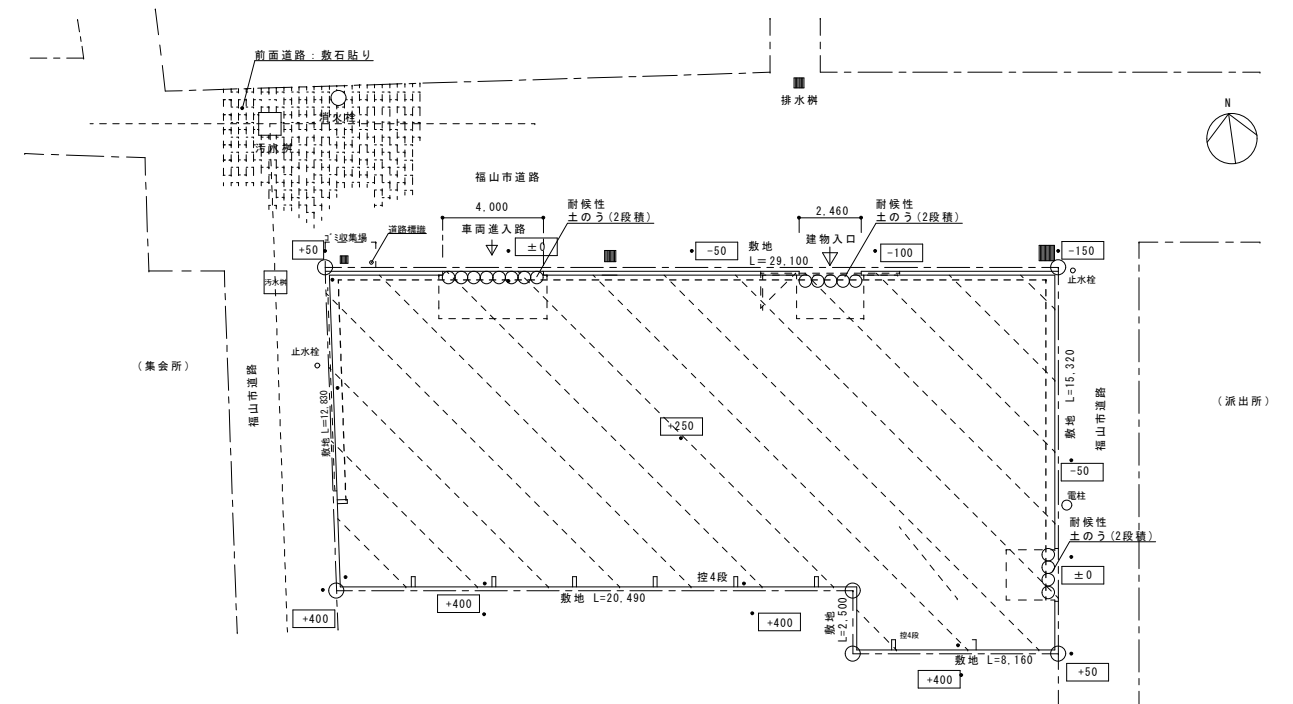
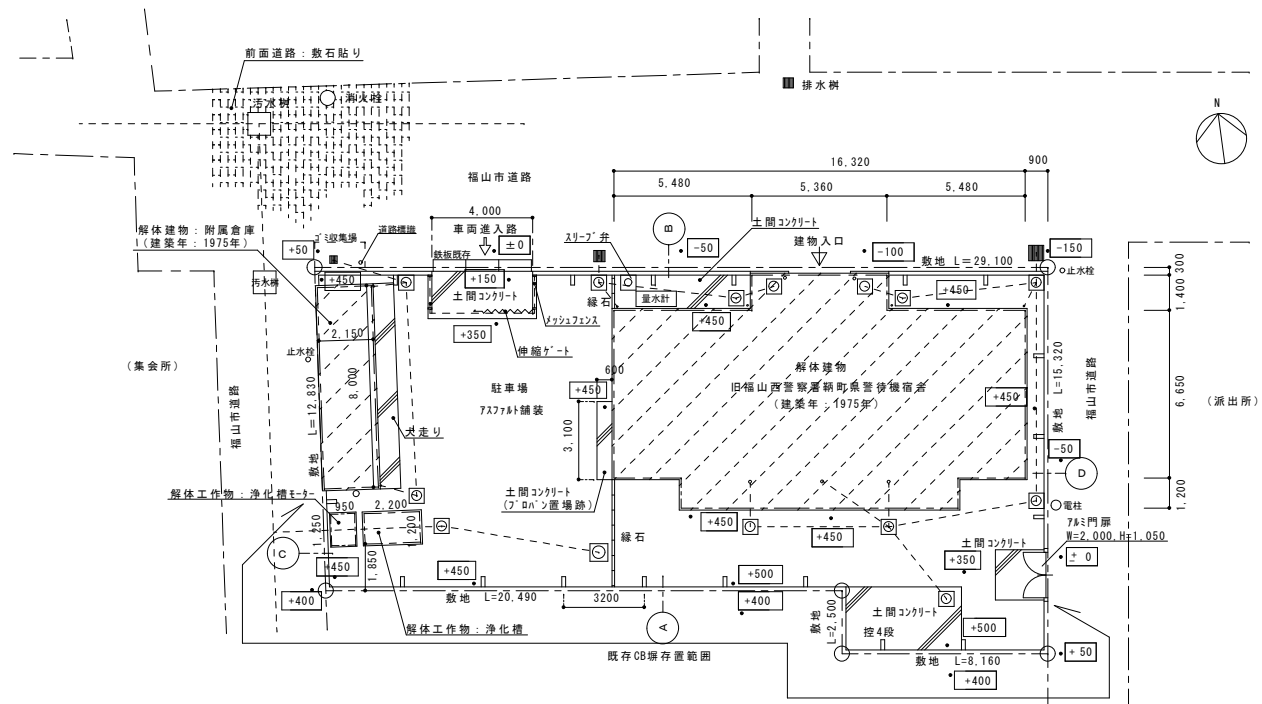


仮設工事特記事項

1. 工事車両出入口：キャストゲート程度とする。
2. 仮設図に記載された仮設等は、発注者の考え方を示したものであるため、実際の施工においては、事前に現地確認を行い、より安全な施工に努めること。
3. 機械搬出時、廃材搬出時、必要に応じて交通誘導員を配置すること。
4. 工事車両により前面道路に泥を持ち出さないように対策を講ずること。
5. 仮設計画は、監督員の承諾を得ること。

凡例

— H=3.0 —	仮囲い(単管足場+防音シート) H=3.0m
⌘	キャストゲート w6.0m×H1.8m :1ヶ所
—○—	n'リフト(A型 w1.2m×H0.8m)(CB撤去時)
⇄	工事車両進入路
///	解体建物、解体工作物

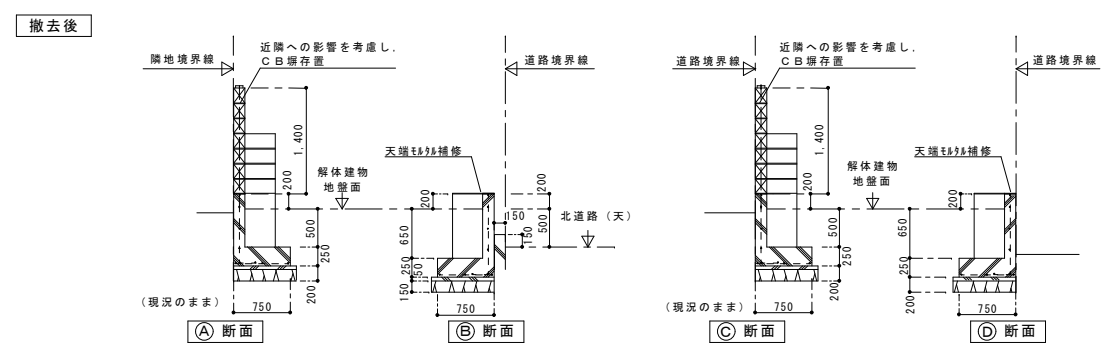
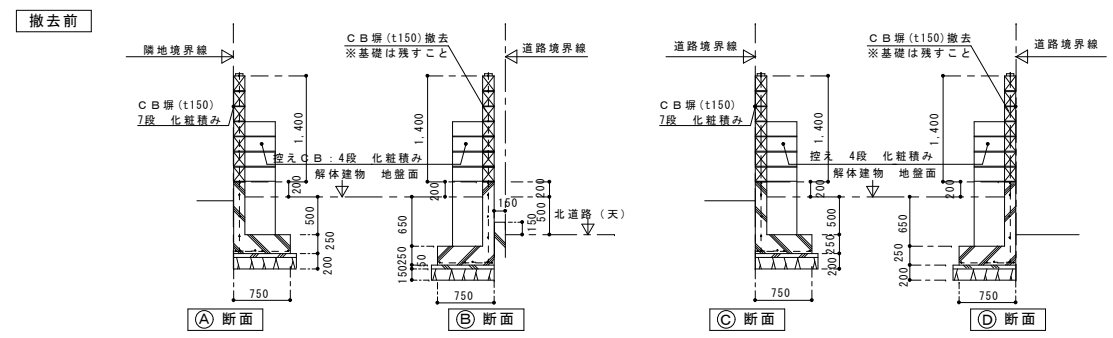


- 工事特記**
- 敷地内のコンクリート土間、As舗装、犬走りは全て撤去すること。
 - 敷地内の特記なきCB塀・雨水桟・残置物(ボックス等)は全て撤去すること。
 - 雨水排水管、給水管、ガス管は全て撤去すること。
 - 電気設備、機械設備は全て撤去すること。
 - 既設取合のある配管は切断の上キャップ止めを行うこと。
 - 敷地内の草花、雑草等も全て撤去すること。
 - アスベスト含有建材は適切に撤去を行うこと。

- 工事特記**
- 解体工事整地範囲を示す。(390㎡程度)
 - 建物解体後、すきとりを行い、その後敷均し転圧すること。
 - 整地後、立ち入り禁止措置を行うこと。
(木杭H=1,200 φ3,000 150×7(2段))
 - 道路面や側溝に雨水等が流れないよう対策すること。

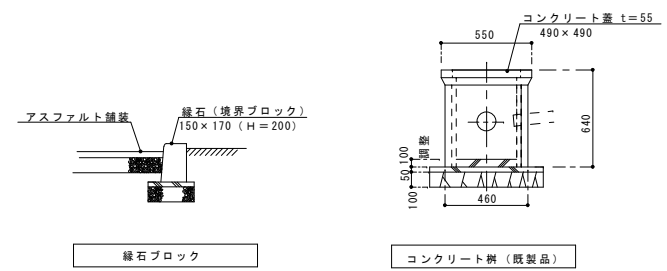
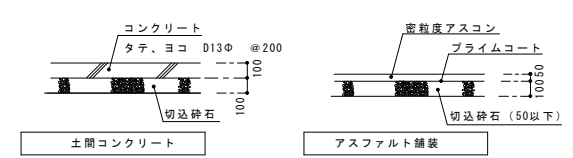
解体撤去図 S=1:150

解体跡地計画図 S=1:150

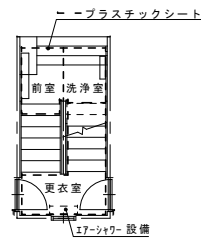


敷地(CB塀)断面図 S=1:50

※CB撤去時には基礎との境にカッター入れを行うこと。

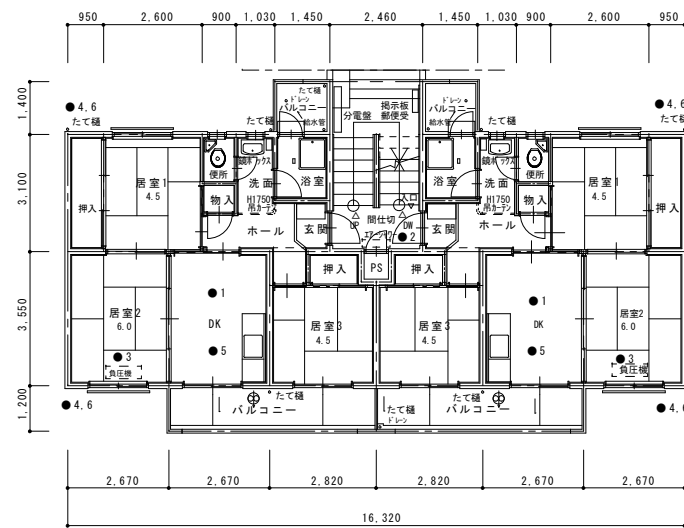


外構詳細図 S=1:25

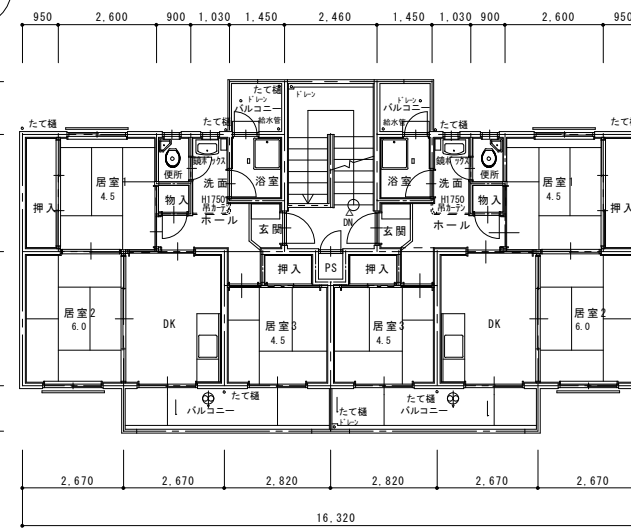


石綿含有吹付け材 作業場
セキュリティゾーン
平面図 S=1:100

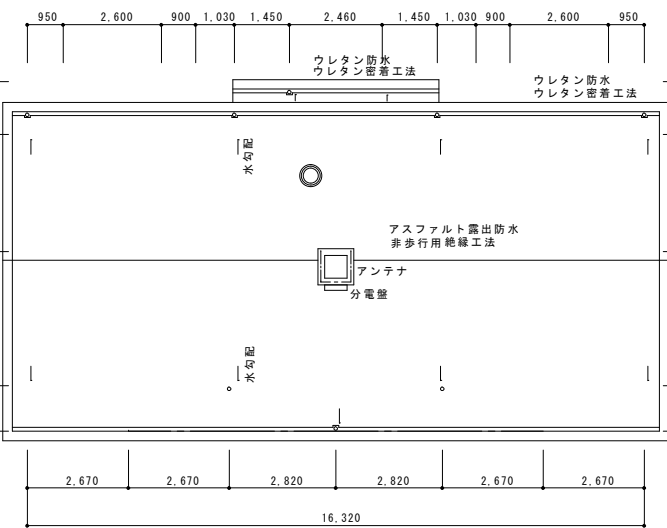
- * 作業場：プラスチックシート（負圧隔離養生）
- * 作業場：HEPAフィルターを備えた負圧除じん装置



1階解体平面図 S=1:100



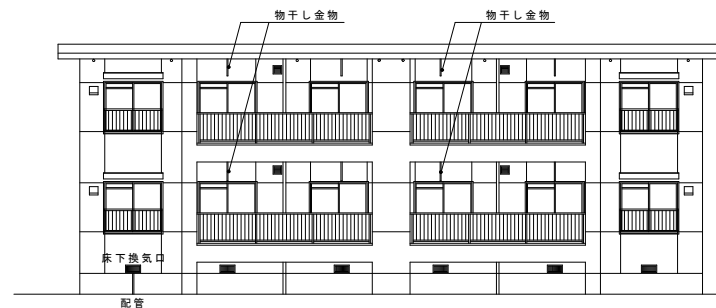
2階解体平面図 S=1:100



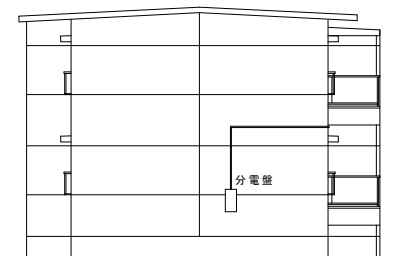
解体屋根伏図 S=1:100

- アスベスト（レベル1）天井：ボルクン吹付
- 1測定点 2か所 処理作業前 作業室
 - 2測定点 1か所 処理作業中 セキュリティゾーン入口
 - 3測定点 2か所 処理作業中 負圧機吹出口
 - 4測定点 4か所 処理作業中 敷地境界付近
 - 5測定点 2か所 養生解体前 作業室
 - 6測定点 4か所 作業完了後 敷地境界付近

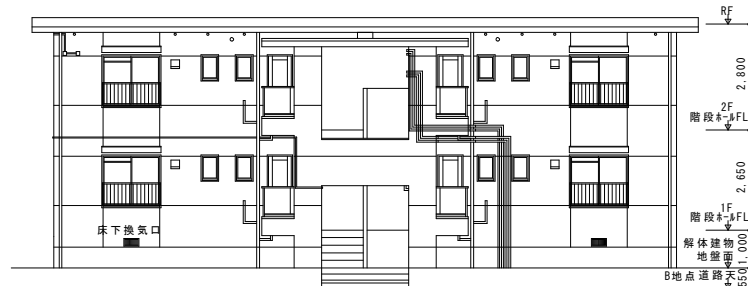
解体建物	㎡
1階	129.19
2階	129.19
延べ面積	258.38



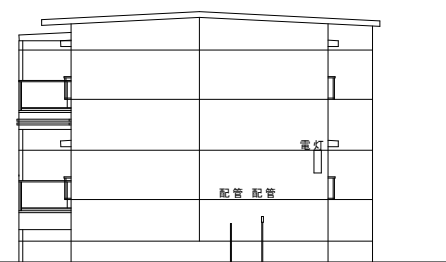
解体南面立面図 S=1:100



解体東面立面図 S=1:100



解体北面立面図 S=1:100



解体西面立面図 S=1:100

符号・取付位置	AW-1	便所洗面	AW-2	居室3 DK	AW-3	居室1 居室2	AD-1	浴室	AD-2	浴室	SD-1	浴室	SD-2	PS		
窓																
数量 仕上・見込	4 4 すべり出し窓 60		4 4 引き違い 60		4 4 引き違い 60		4 7x12.7 60		4 7x12.7 60		4 片開き7.7 80		4 片開き7.7 80			
ガラス	透明4mm		透明5mm		透明5mm		透明4mm		透明4mm		鉄板1.6mm 用心線		用心線			
金物	付属金物一式 網戸		付属金物一式 網戸		付属金物一式 網戸		付属金物一式 網戸		付属金物一式 網戸		付属金物一式 網戸		付属金物一式 網戸			
符号・取付位置	F-1	居室2	F-2	居室3	F-3	居室1 居室2	F-4	居室1	F-5	居室1	F-6	居室2	D-1	居室2	D-2	物入
窓																
数量 仕上・見込	4 引き違いフスマ 21		4 引き違いフスマ 21		4 片引きフスマ 21		4 引き違いフスマ 21		4 引き違いフスマ 21		4 引き違いフスマ 21		4 片開き戸 33		4 片開き戸 33	
ガラス	両面新島ノ子 9.7mm		両面新島ノ子 9.7mm		両面新島ノ子 9.7mm		両面新島ノ子 9.7mm		両面新島ノ子 9.7mm		両面新島ノ子 9.7mm		両面新島ノ子 9.7mm		両面新島ノ子 9.7mm	
金物	引手		引手		引手		引手		引手		引手		引手		引手	

外部仕上表

巾木	モルタル補修 アクリルリシン吹付	外壁 階段壁	モルタル補修 アクリルリシン吹付	軒裏	モルタル補修 アクリルリシン吹付	屋根	アスファルト露出防水 *2 非歩行用絶縁工法
----	---------------------	-----------	---------------------	----	---------------------	----	---------------------------

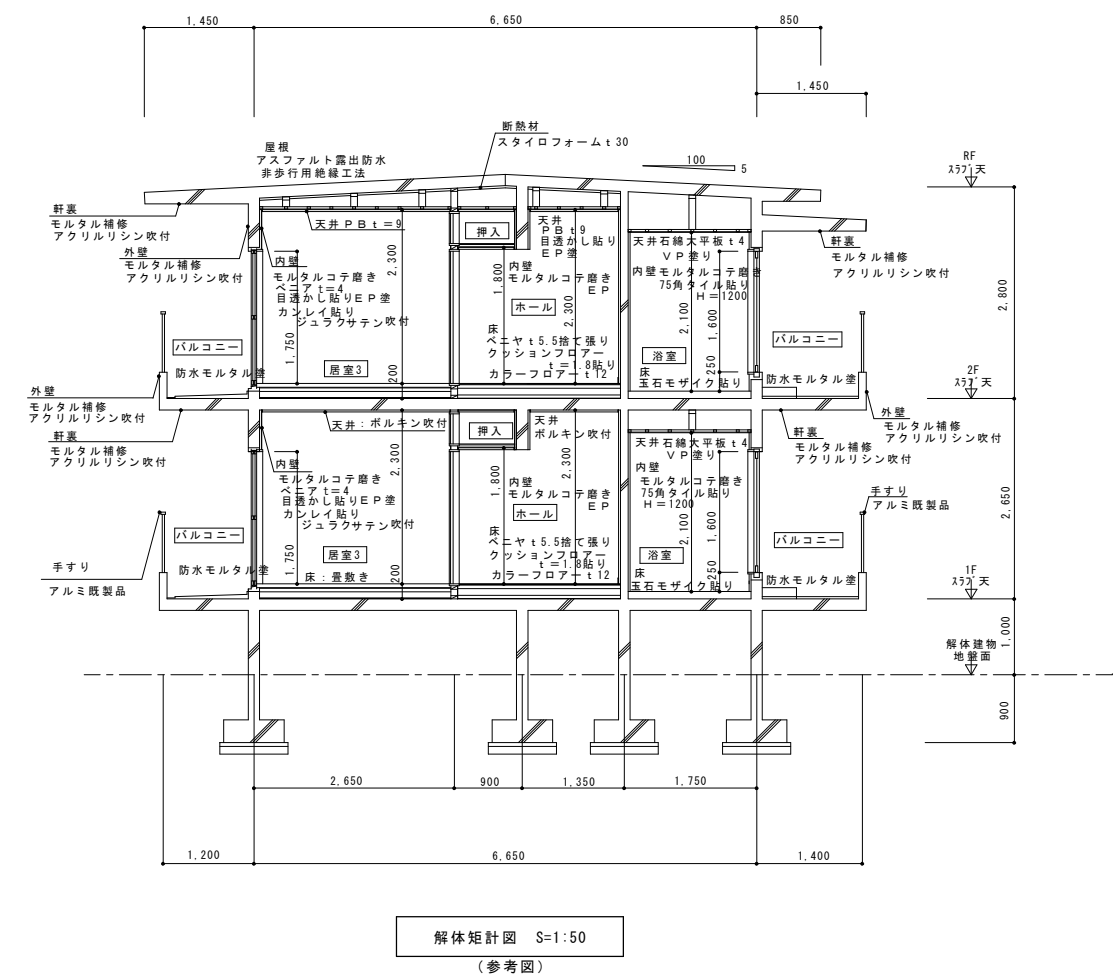
※ 外壁仕上塗材 (9.7吹付) へのアスベスト含有は無し。(分析調査済)

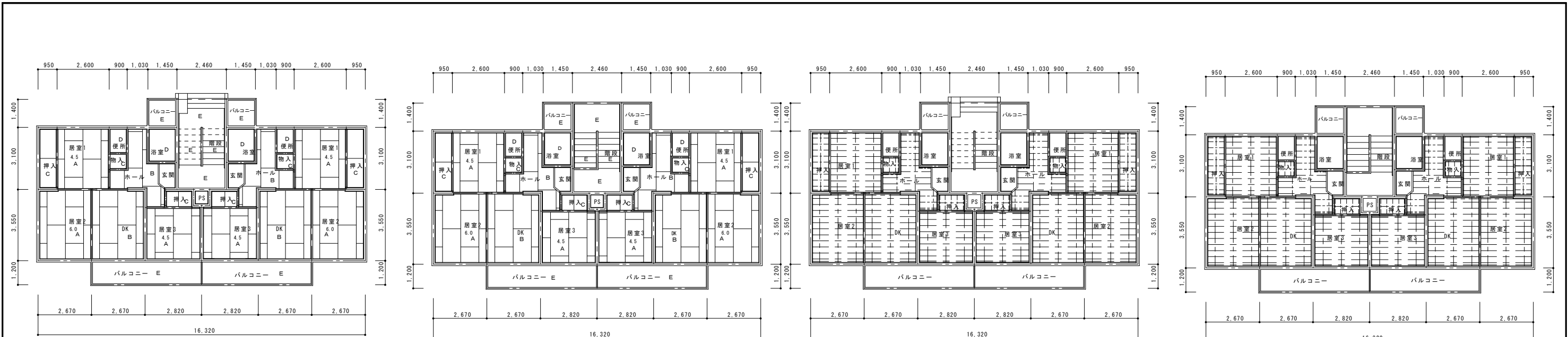
内部仕上表

室名	床		巾木		腰壁		壁		天井		備考
	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	仕上	1階	2階	
玄関	防水モルタルコテ押え	防水モルタルコテ押え		モルタルコテ磨き	EP	モルタルコテ磨き	EP	ボルクン吹付 *1 H-2300	PB (ア) 9 目透かし貼り E P H-2300		
ホール	ベニヤ (ア) 5.5捨て張り クッションフロア (ア) 1.8貼り カラーフロア (ア) 12	木製: H=85	O・S・W	モルタルコテ磨き プリント合板 t=5	EP	モルタルコテ磨き プリント合板 t=5	EP	ボルクン吹付 *1 H-2300	PB (ア) 9 E P H-2300		
浴室	玉石モザイク貼り			75角タイル貼り H=1200		モルタルコテ磨き		石綿大平板 V P 塗り *2 H-2100	石綿大平板 V P 塗り *2 H-2100	混合水栓・シャワー ガス給湯器 ポリ浴槽: 2方エプロン (兼付) アルミ製: 換気ガラリ	
洗面所	ベニヤ (ア) 5.5捨て張り クッションフロア (ア) 1.8貼り カラーフロア (ア) 12	木製: H=85	O・S・W	モルタルコテ磨き	V P 塗り	モルタルコテ磨き	V P 塗り	ボルクン吹付 *1 H-2300	PB (ア) 9 目透かし貼り E P H-2300	洗面器	
便所	玉石モザイク貼り	木製: H=50	O P 塗り	プリント合板 t=5 モルタルコテ磨き	V P 塗り	プリント合板 t=5 モルタルコテ磨き	V P 塗り	石綿大平板 V P 塗り *2 H-2100	石綿大平板 V P 塗り *2 H-2100	便器・ロータンク 便座蓋	
食事室・台所	ベニヤ (ア) 5.5捨て張り クッションフロア (ア) 1.8貼り カラーフロア (ア) 12	木製: H=85	O・S・W	ベニヤ t=4 モルタルコテ磨き (一部: 75タイル 貼り)	EP	ベニヤ t=4 モルタルコテ磨き (一部: 75タイル 貼り)	EP	ボルクン吹付 *1 H-2300	PB (ア) 9 目透かし貼り E P H-2300	流し・コンロ台 換気扇 (公園型ステンレス)	
居室 (1)	畳敷き (一部 銘木フロア)	タタミ寄せ		ベニヤ t=4 カンレイ貼り モルタルコテ磨き	ジュラク サテン 吹付	ベニヤ t=4 カンレイ貼り モルタルコテ磨き	ジュラク サテン 吹付	ボルクン吹付 *1 H-2300	PB (ア) 9 目透かし貼り E P H-2300	フスマ	
居室 (2)	畳敷き	タタミ寄せ		ベニヤ t=4 カンレイ貼り モルタルコテ磨き	ジュラク サテン 吹付	ベニヤ t=4 カンレイ貼り モルタルコテ磨き	ジュラク サテン 吹付	ボルクン吹付 *1 H-2300	PB (ア) 9 目透かし貼り E P H-2300	フスマ	
居室 (3)	畳敷き	タタミ寄せ		ベニヤ t=4 カンレイ貼り モルタルコテ磨き	ジュラク サテン 吹付	ベニヤ t=4 カンレイ貼り モルタルコテ磨き	ジュラク サテン 吹付	ボルクン吹付 *1 H-2300	PB (ア) 9 目透かし貼り E P H-2300	フスマ	
押入	ベニヤ (ア) 6.0	雑巾摺り		ベニヤ (ア) 4mm		ベニヤ (ア) 4mm		コンクリート 打直し H-2300	ベニヤ (ア) 4mm H-2300	フスマ	
物入	ベニヤ (ア) 6.0	雑巾摺り		ベニヤ (ア) 4mm		ベニヤ (ア) 4mm		コンクリート 打直し H-2300	ベニヤ (ア) 4mm H-2300	フスマ	

アスベスト含有の凡例

- *1 石綿含有 (レベル1相当)
- *2 石綿含有 (レベル3相当)





解体1階床伏図 S=1:100

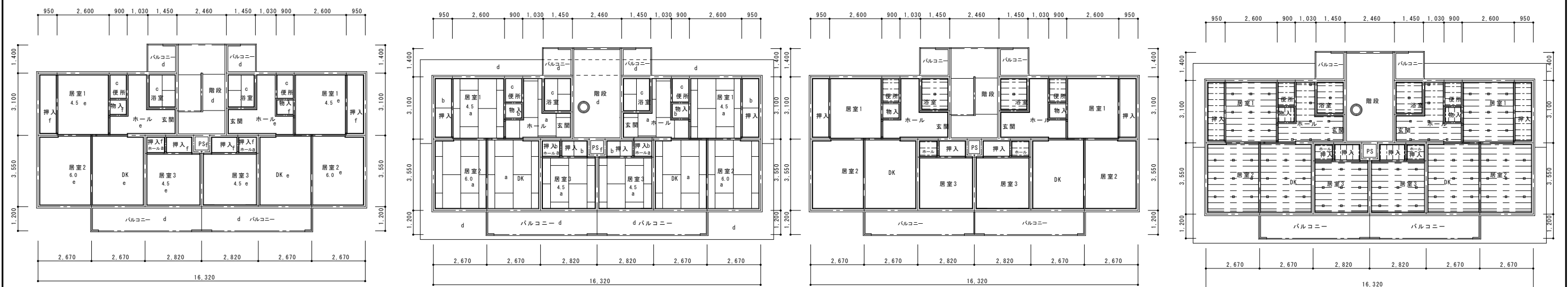
解体2階床伏図 S=1:100

解体1階床下地図 S=1:100

解体2階床下地図 S=1:100

記号	仕上
A	タタミ敷 t 50 下地板 t 12 居室1 居室2 居室3
B	カラーフロア t 12 クッションフロア t 1.8 DKホール 下地板 t 12 ベニヤ t 5.5
C	ベニヤ t 6 居室1 押入 居室3 押入 ホール 物入
D	モザイクタイル貼 便所 浴室
E	防水モルタル t 30 バルコニー 階段

こぼし根太	45X45@300	こぼし大引き	90X90@900
居室1 居室2 居室3 DK ホール 押入 物入			



解体1階天井伏図 S=1:100

解体2階天井伏図 S=1:100

解体1階天井下地図 S=1:100

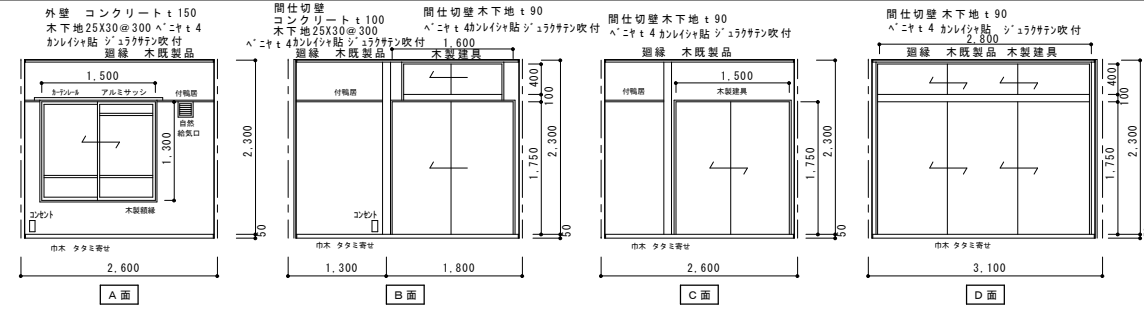
解体2階天井下地図 S=1:100

記号	仕上
a	石膏ボード t 9 目透かし貼 2F 居室1 居室2 居室3 DK ホール
b	ベニヤ t 4 2F 押入 物入
c	石綿平板 t 4 VP塗 便所 浴室
d	コンクリート打放し モルタル補修 アクリルリシン吹付 バルコニー 軒裏 階段
e	コンクリート打放し モルタル補修 ボルキン吹付 1F 居室1 居室2 居室3 DK ホール
f	コンクリート打放し モルタル補修 1F 押入 ホール 物入 PS

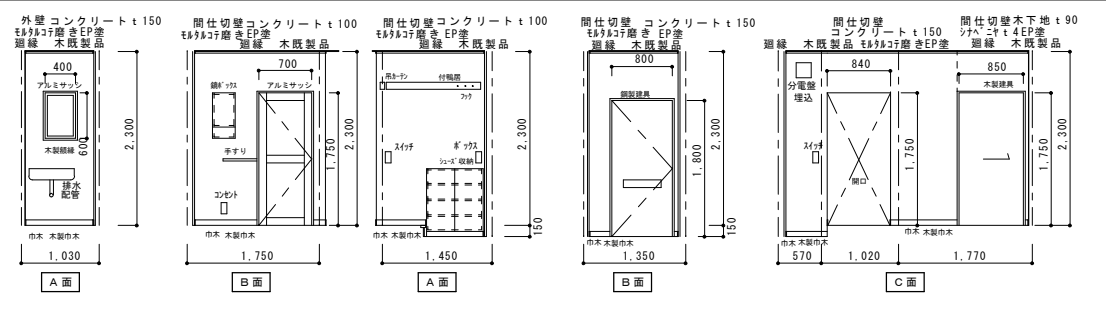
木下地	90X45@900	天井束	90X90@900	浴室 木下地 居室1 居室2 居室3
2FH=300 2FH=500 1FH=300 30X40@300 DK ホール 浴室				
木下地30X40@300 2F 1F 便所 2F 押入 物入				

廻縁	塩ビ 便所 浴室
廻縁	木製既製品 居室1 居室2 居室3 DK ホール 押入 ホール 物入

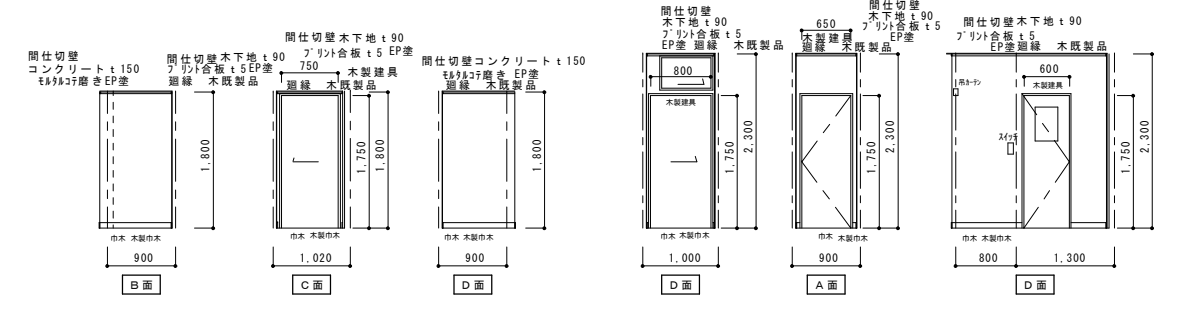
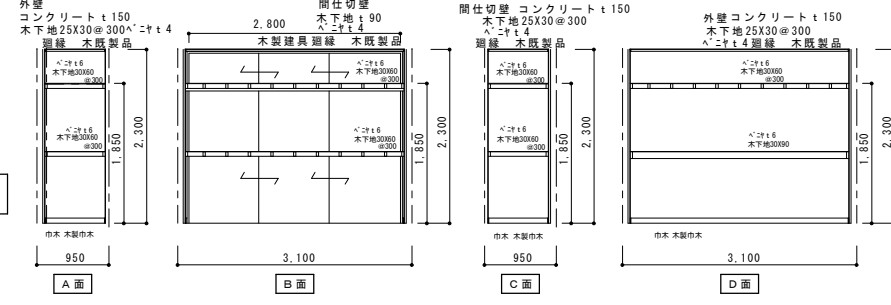
居室1 展開図 S=1:50



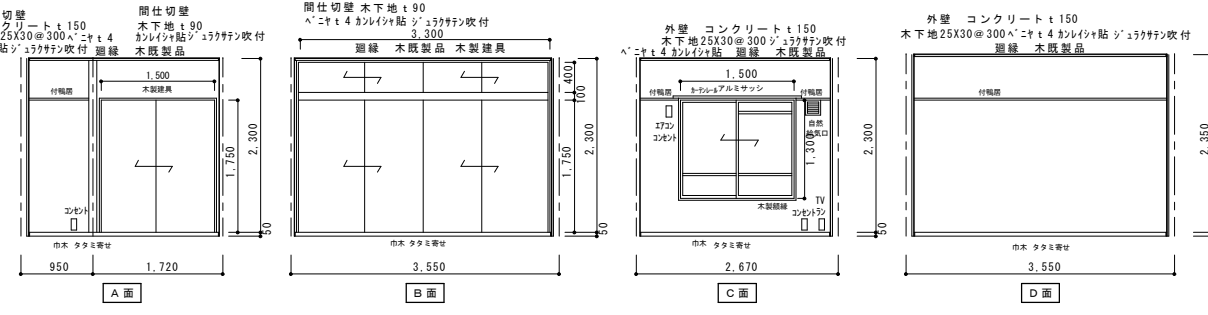
ホール 展開図 S=1:50



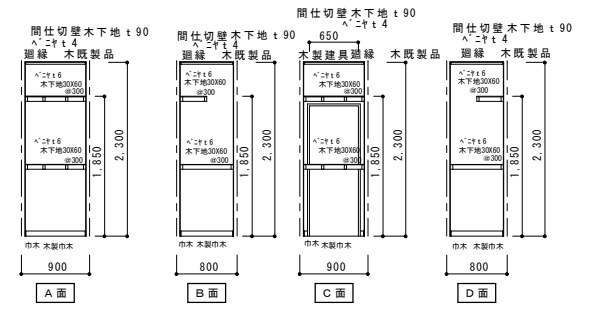
居室1 展開図 S=1:50 押入



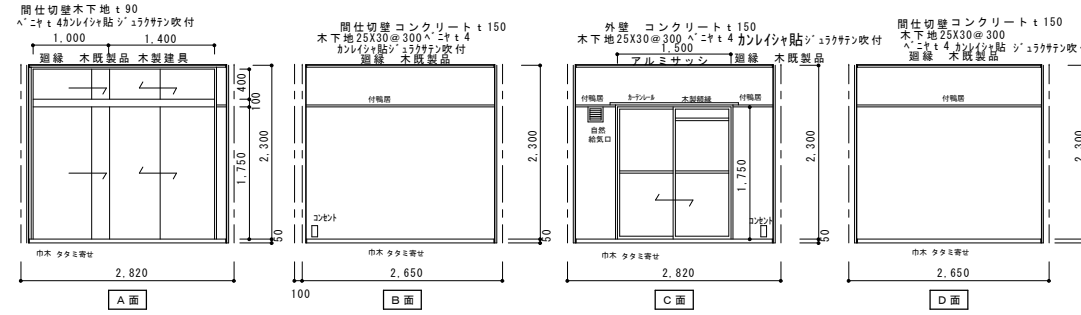
居室2 展開図 S=1:50



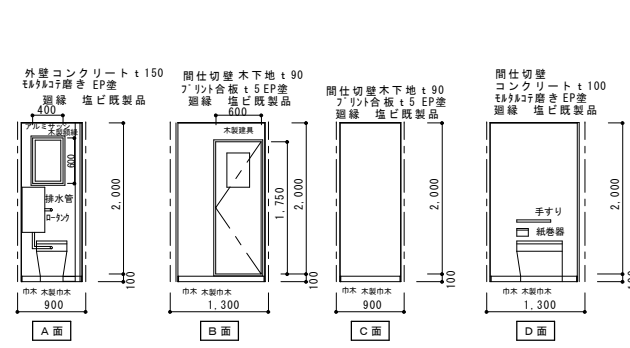
ホール 展開図 S=1:50 物入



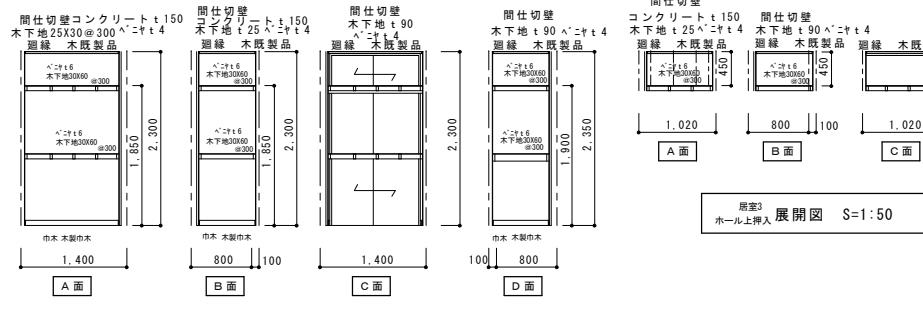
居室3 展開図 S=1:50



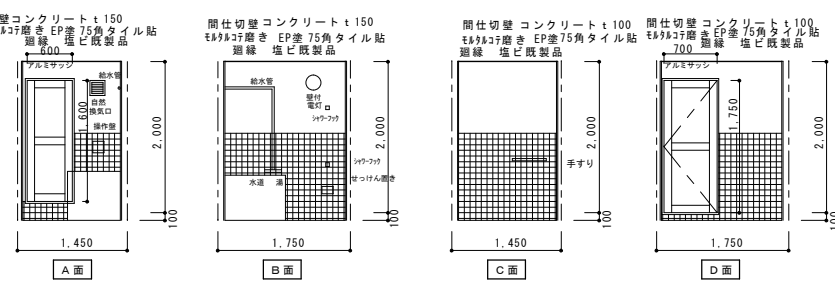
便所 展開図 S=1:50



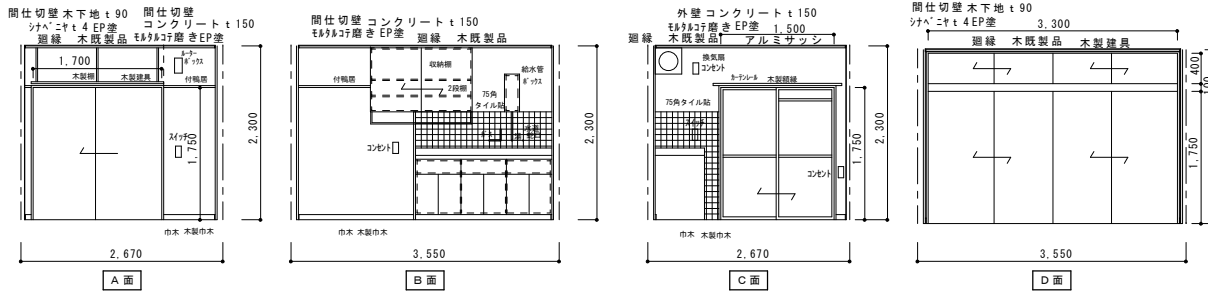
居室3 展開図 S=1:50 押入



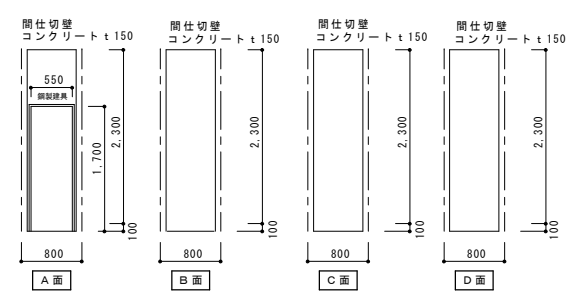
浴室 展開図 S=1:50



DK 展開図 S=1:50



PS 展開図 S=1:50



神電建築設計事務所

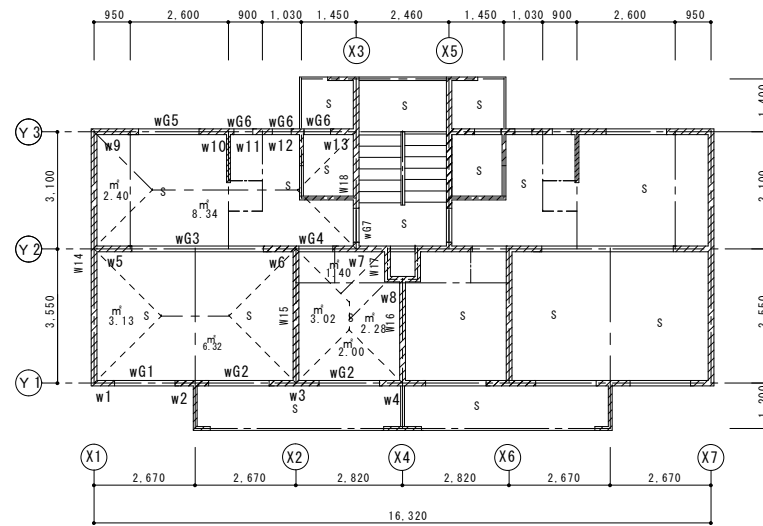
〒721-0973 福山市南蔵玉町一丁目5番27号 TEL (084) 924-2073 FAX (084) 924-2115

福山市建設局建築部営繕課

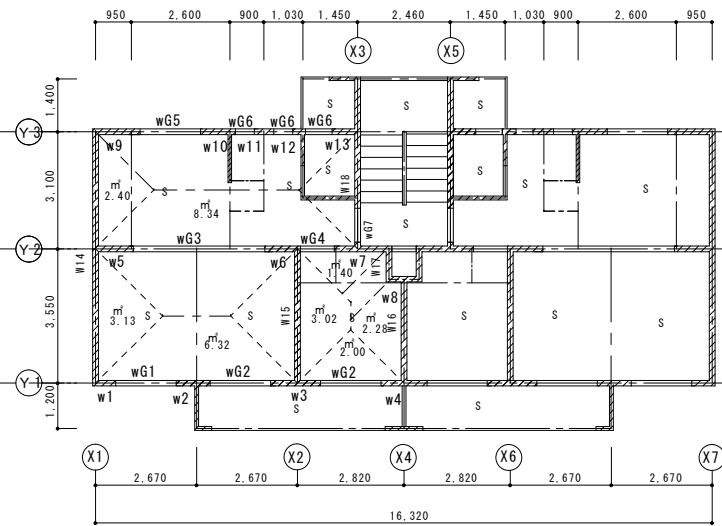
2023年 9月

旧福山西警察署鞆町県警待機宿舍解体工事

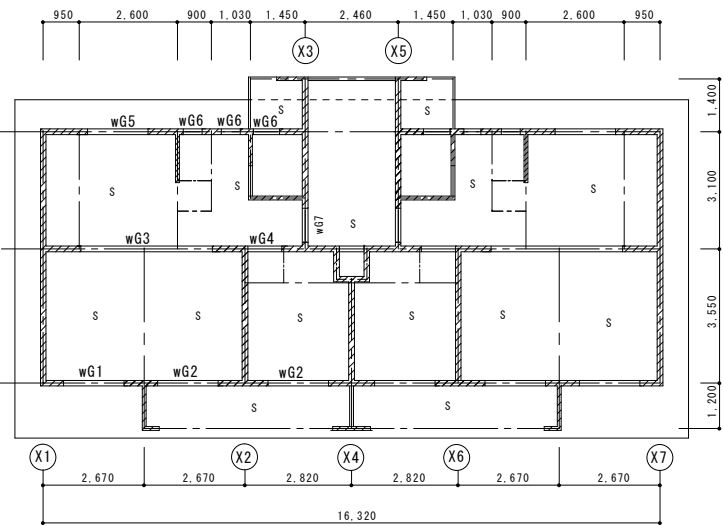
展開図 S=1:50



1階 壁・梁・床伏図 S=1/100

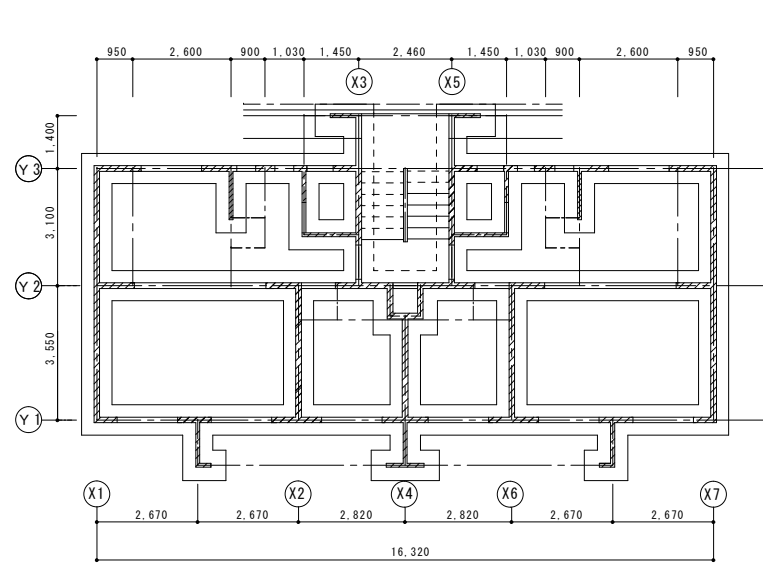


1階壁・2階梁・床伏図 S=1/100

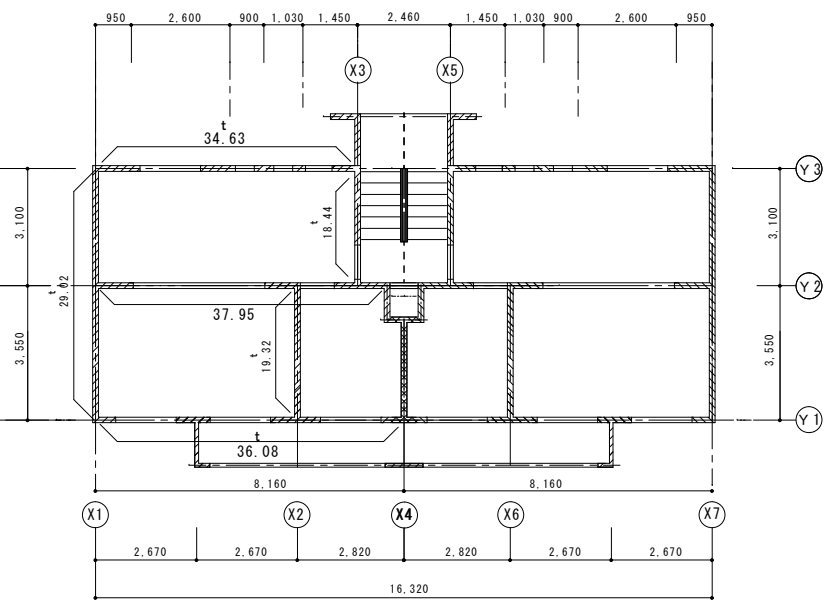


2階壁 R階梁・スラブ伏図 S=1/100

() 壁負担面積



基礎伏図 S=1/100



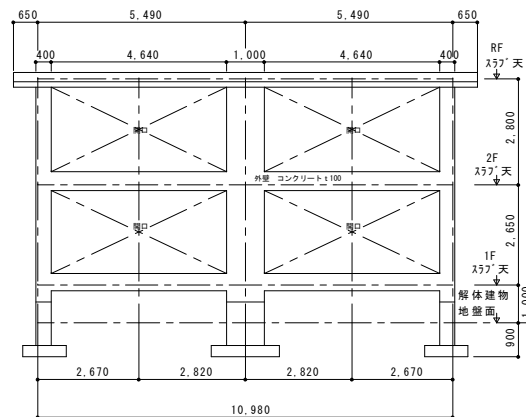
鉛直荷重によるの直圧(壁) S=1/100

各階壁量			
↙ W1=60cm	W2=89	W3=132	W4=61
W5=100	W6=88	W7=140	W8=45
W9=116	W10=92	W11=51	W12=33
W13=75			
↘ W14=665	W15=355	W16=260	W17=90
W18=200			
$\sum L/A = 1082 \times 2 / 129.19 = 16.75 > 12$ $\sum L/A = 2880 \times 2 / 129.19 = 22.29 > 12$			

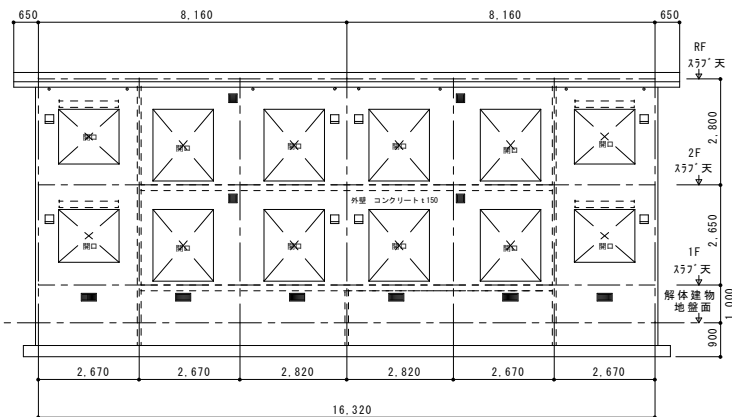
床荷重表 (ラーメン・基礎用) t/m ²			
屋根		床	
DL	0.37	DL	0.40
LL	0.13	LL	0.13
TL	0.50	TL	0.53
壁 (ア) 15cm		0.42 t/m ²	

鉛直荷重によるの直圧壁体 (GL迄)				壁=L
w1・w2・w3・w4	t	t		
0.50×14.98 =	7.49			
0.42×11.26 =	4.73			
0.53×15.44 =	8.19			
0.42×9.63 =	4.05			
0.53×15.44 =	8.19			
0.42×8.16 =	3.43	36.08		m 8.16
w5・w6・w7				
0.50×16.06 =	8.03			
0.42×12.85 =	5.40			
0.53×16.06 =	8.52			
0.42×9.63 =	4.05			
0.53×16.06 =	8.52			
0.42×8.16 =	3.43	37.95		m 8.16
w9・w10・w11・w12・w13				
0.50×13.94 =	6.97			
0.42×19.41 =	8.16			
0.53×8.34 =	4.43			
0.42×18.36 =	7.72			
0.53×8.34 =	4.43			
0.42×6.93 =	2.92	34.63		m 6.93

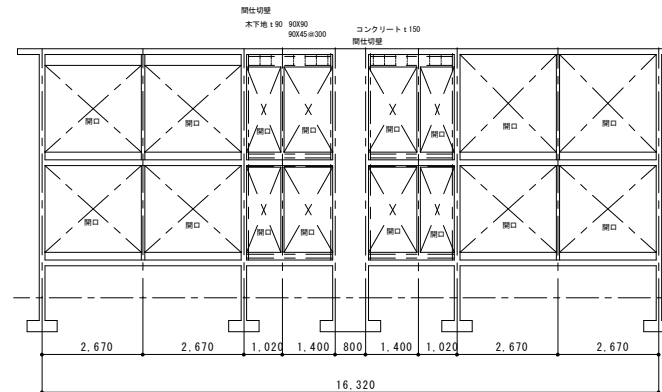
w14				
0.50×10.19 =	5.10			
0.42×18.62 =	7.83			
0.53×5.53 =	2.94			
0.42×17.63 =	7.41			
0.53×5.53 =	2.94			
0.42×6.65 =	2.80	29.02		m 6.65
w15・w16 (w17)				
0.50×6.20 =	3.10			
0.42×9.94 =	4.18			
0.53×6.20 =	3.29			
0.42×9.41 =	3.96			
0.53×6.20 =	3.29			
0.42×3.55 =	1.50	19.32		m 3.55
w18				
0.50×6.96 =	3.48			
0.42×6.68 =	2.81			
0.53×6.96 =	3.69			
0.42×8.22 =	3.46			
0.53×6.96 =	3.69			
0.42×3.1 =	1.31	18.44		m 3.10



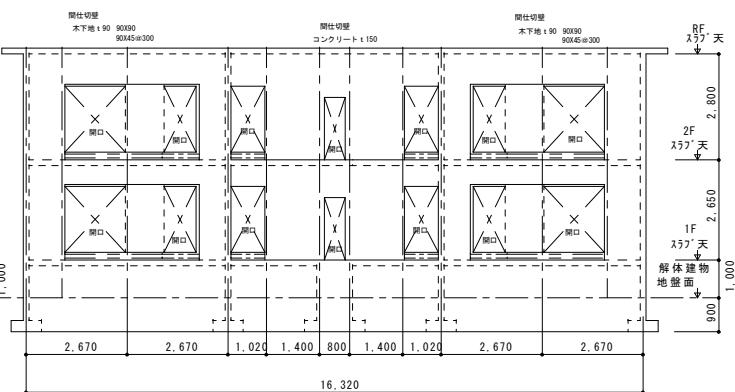
南面バルコニー 軸組図 S=1:100



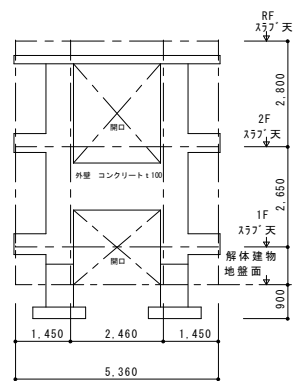
Y1 南面外壁 軸組図 S=1:100



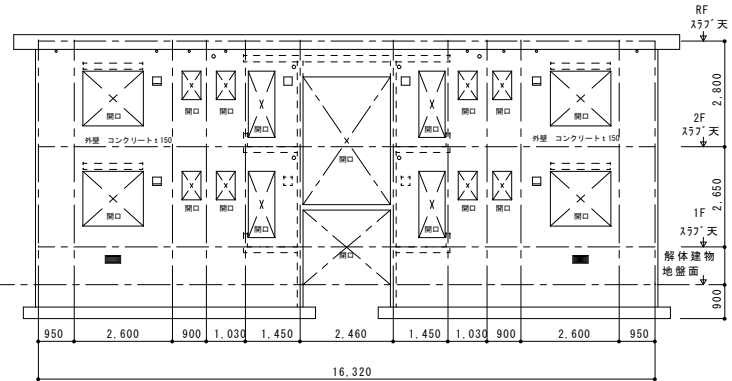
居室3 軸組図 S=1:100



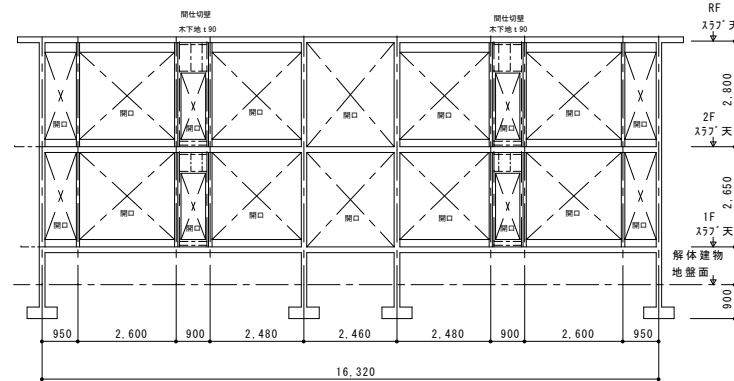
居室2 DK ホール 軸組図 S=1:100



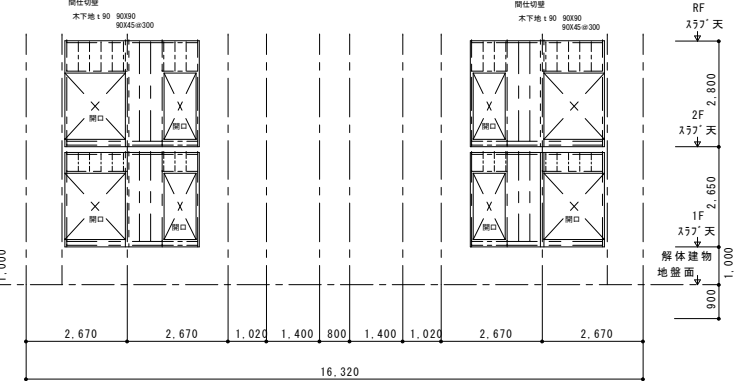
北面バルコニー 軸組図 S=1:100



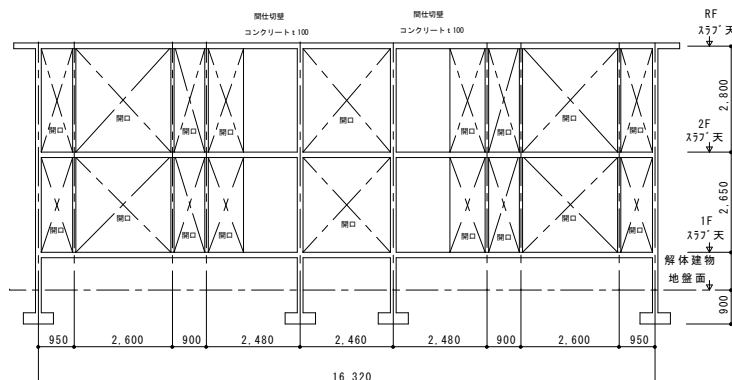
Y3 北面外壁 軸組図 S=1:100



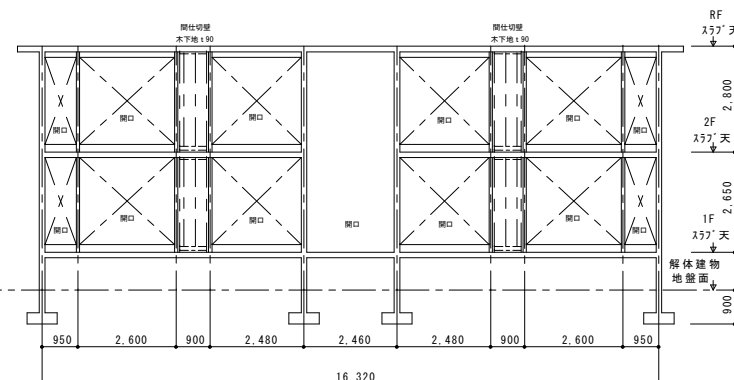
ホール 物入 軸組図 S=1:100



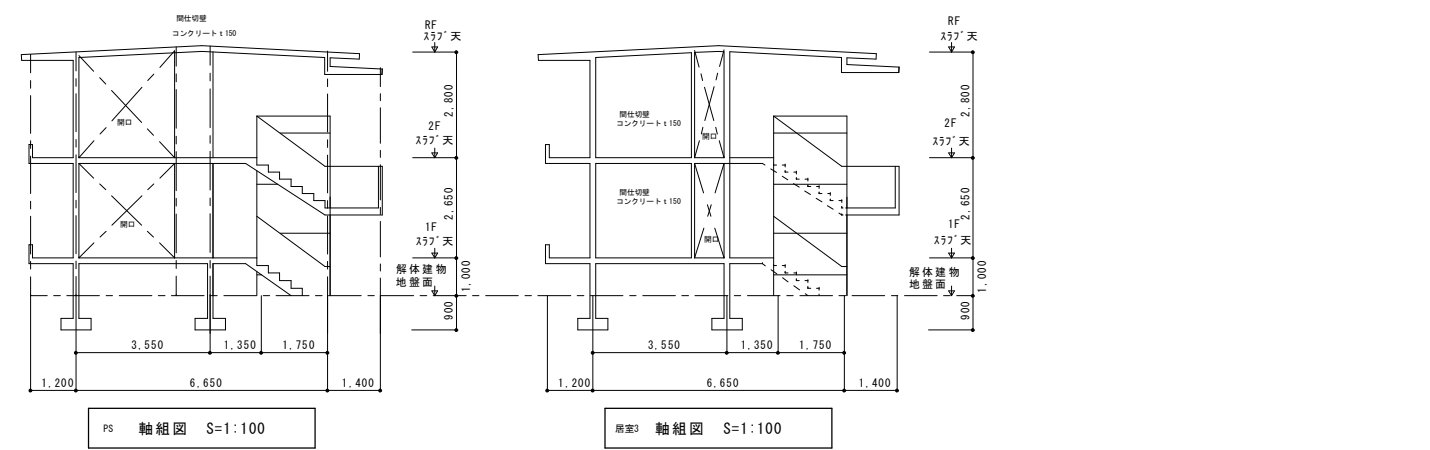
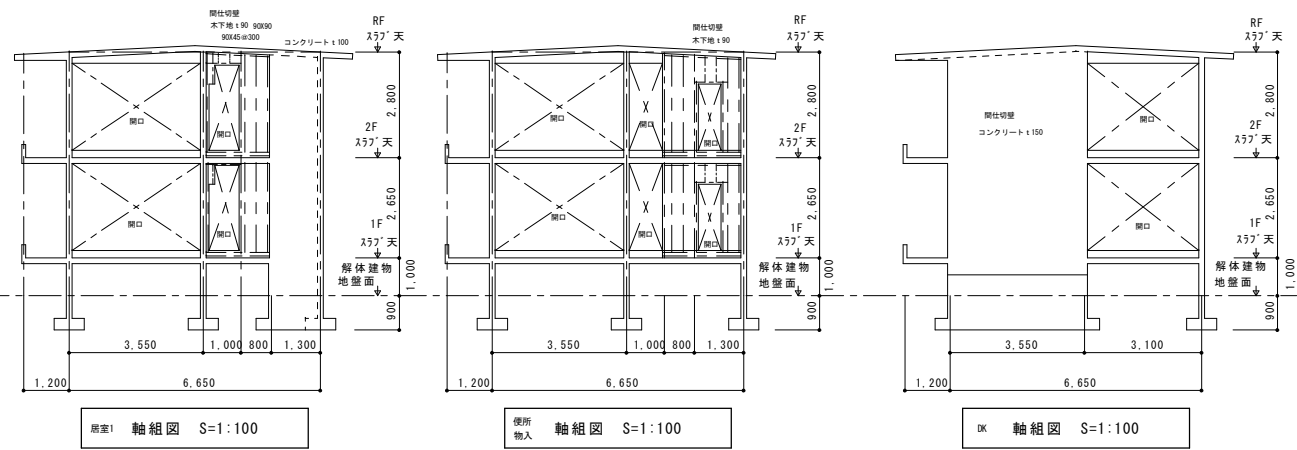
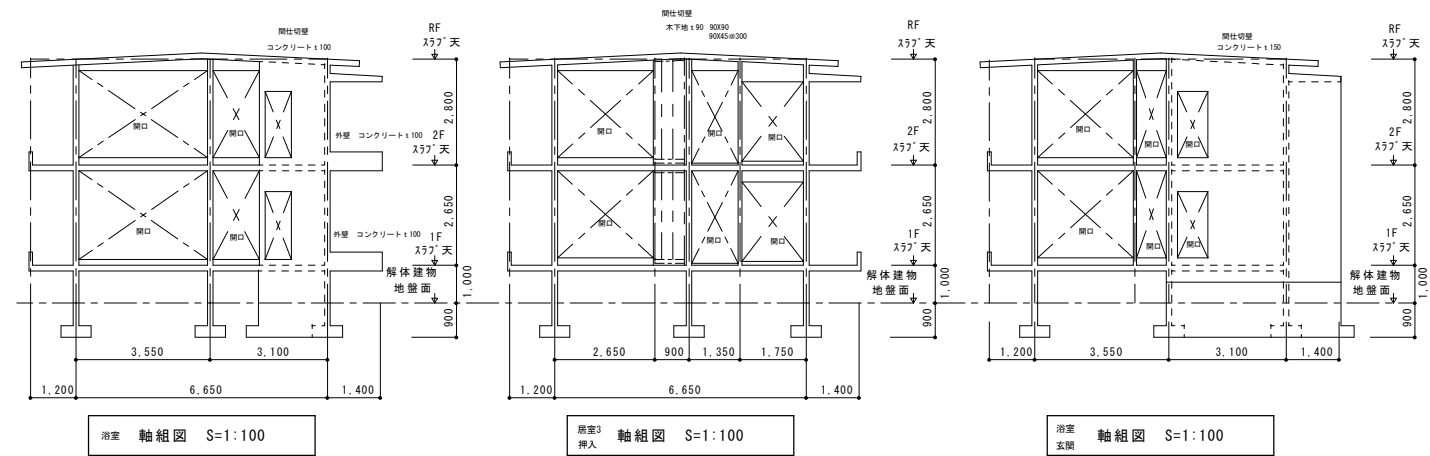
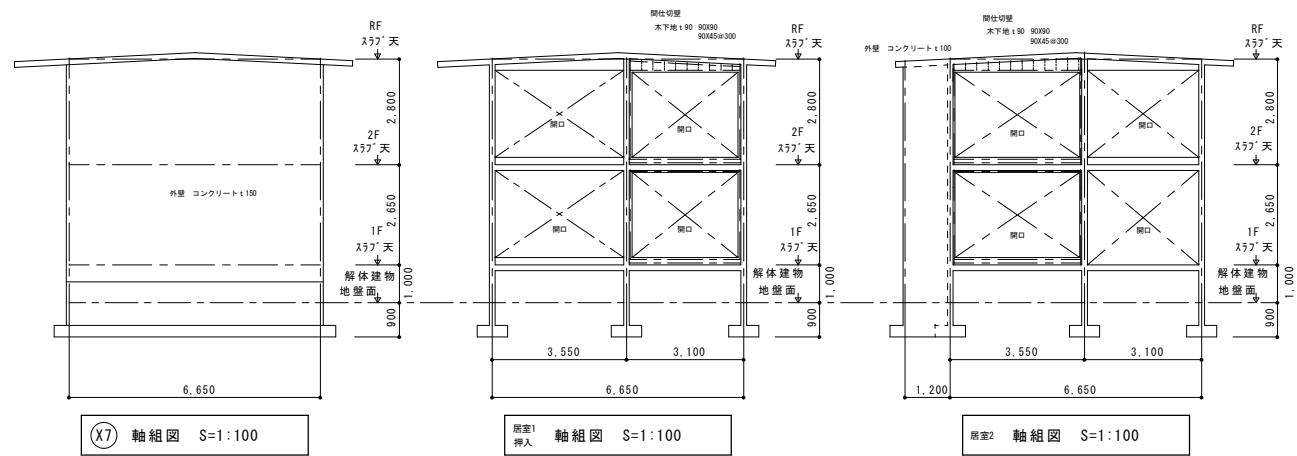
居室2 DK ホール 軸組図 S=1:100



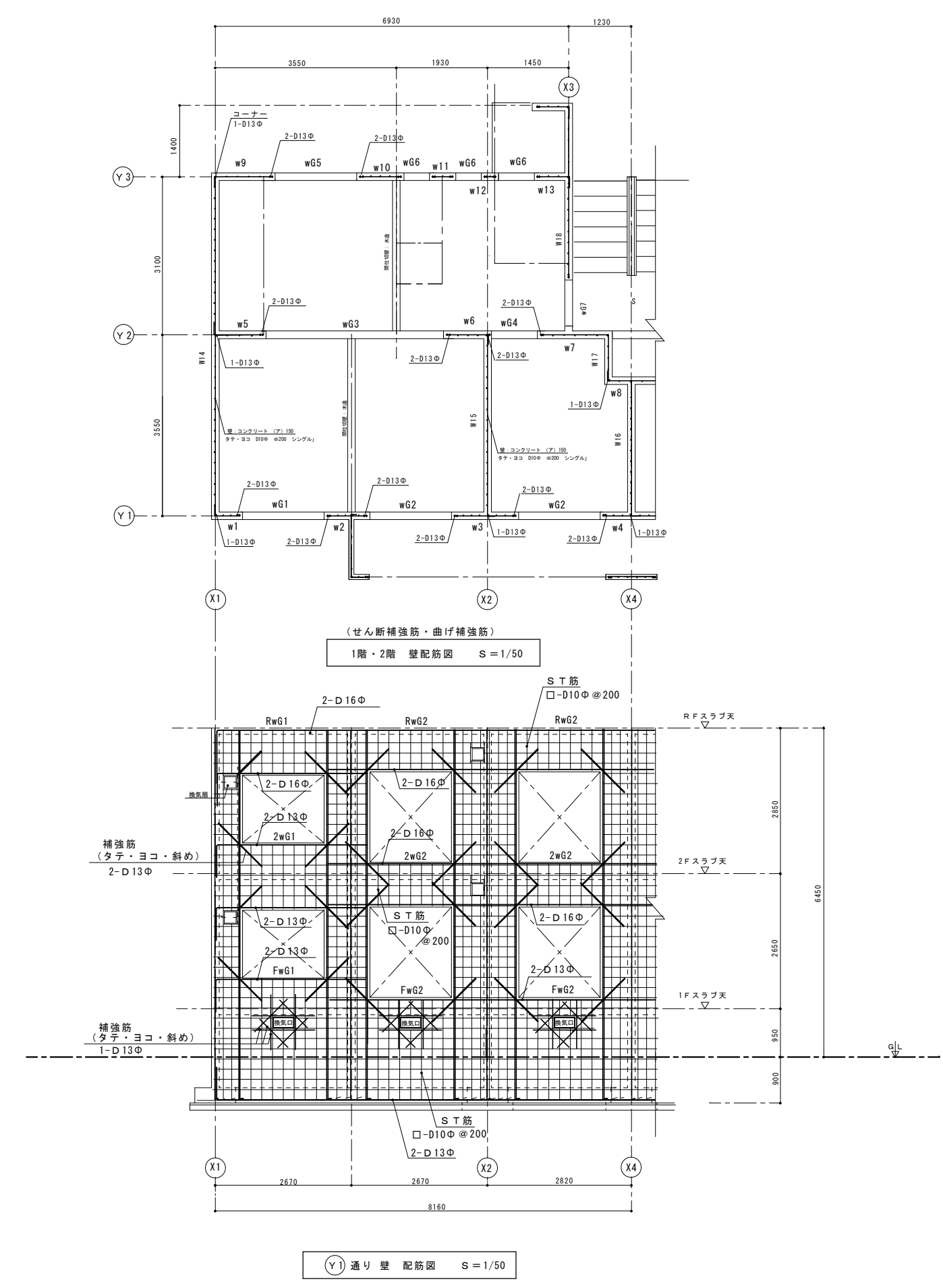
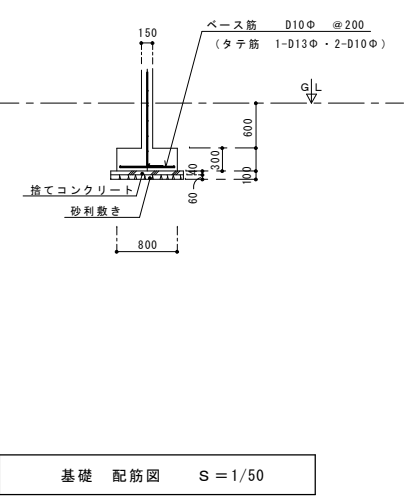
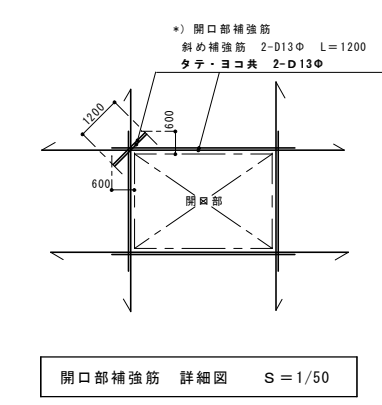
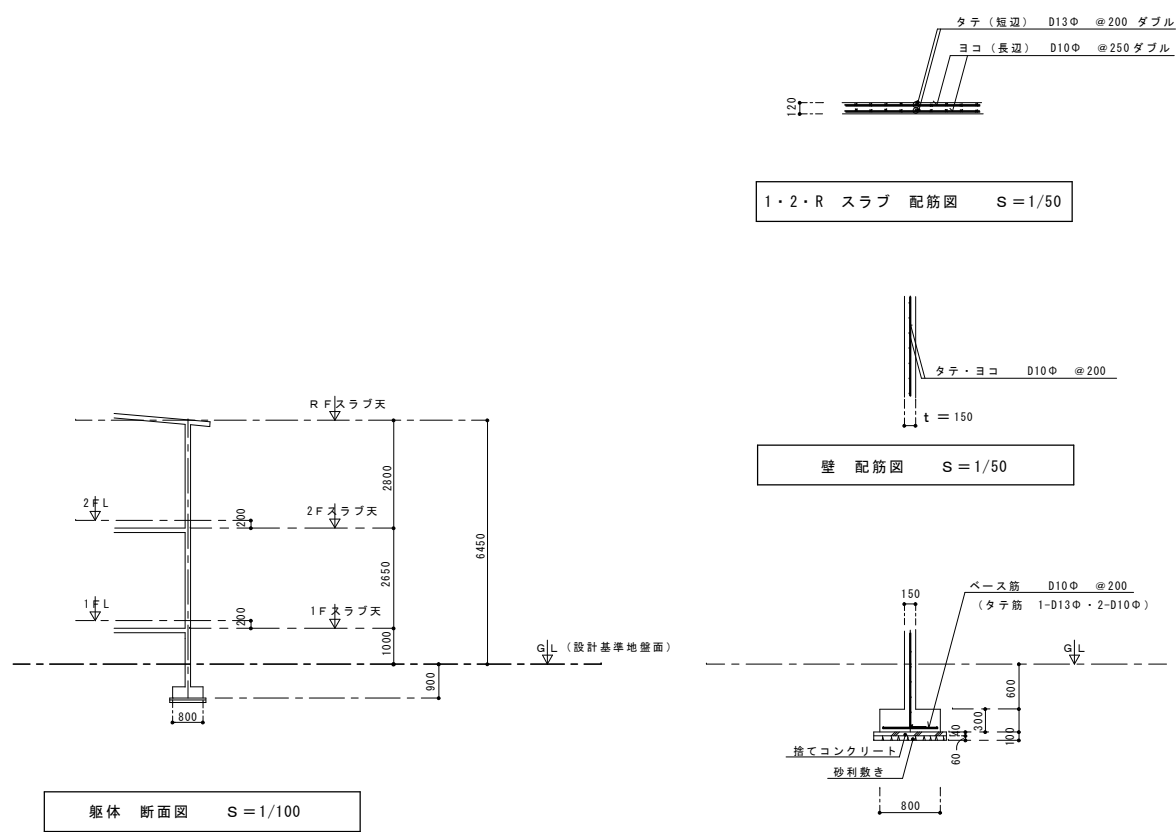
浴室 軸組図 S=1:100

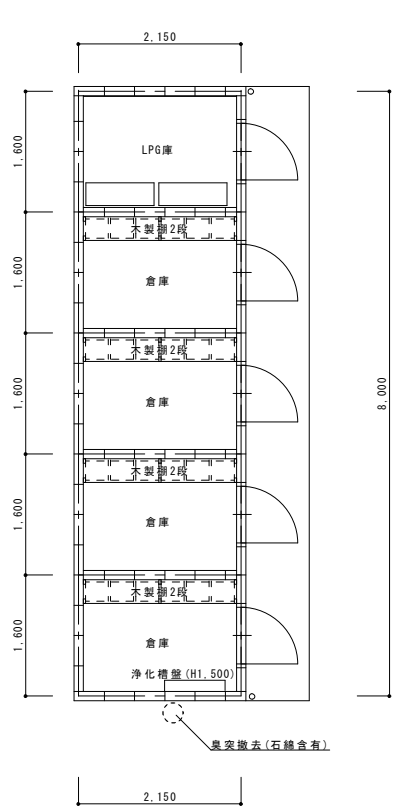


ホール 物入 軸組図 S=1:100

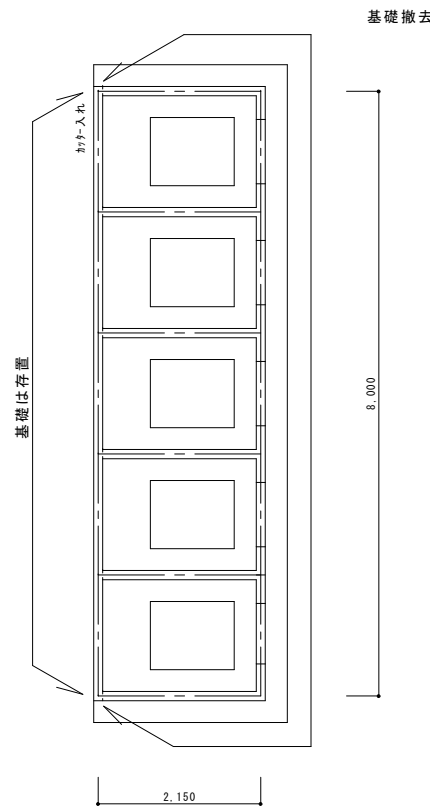


階	符号	wG1・wG5	wG2	wG3・wG4・wG7	wG6
R					
	上端筋	2-D16Φ	2-D16Φ	2-D16Φ	2-D16Φ
	下端筋	2-D16Φ	2-D16Φ	2-D16Φ	2-D16Φ
	スターラップ筋	□-D10Φ @200	□-D10Φ @200	□-D10Φ @200	□-D10Φ @200
	腹筋	6-D10Φ	6-D10Φ	6-D10Φ	6-D10Φ
	巾止筋	-) D10Φ @1000	-) D10Φ @1000	-) D10Φ @1000	-) D10Φ @1000
2					
	上端筋	2-D13Φ	2-D16Φ	2-D16Φ	2-D16Φ
	下端筋	2-D13Φ	2-D16Φ	2-D16Φ	2-D16Φ
	スターラップ筋	□-D10Φ @200	□-D10Φ @200	□-D10Φ @200	□-D10Φ @200
	腹筋	10-D10Φ	10-D10Φ	10-D10Φ	10-D10Φ
	巾止筋	-) D10Φ @1000	-) D10Φ @1000	-) D10Φ @1000	-) D10Φ @1000
F					
	上端筋	2-D13Φ	2-D13Φ	2-D13Φ	2-D13Φ
	下端筋	2-D13Φ	2-D13Φ	2-D13Φ	2-D13Φ
	スターラップ筋	□-D10Φ @200	□-D10Φ @200	□-D10Φ @200	□-D10Φ @200
	腹筋	24-D10Φ	18-D10Φ	18-D10Φ	18-D10Φ
	巾止筋	-) D10Φ @1000	-) D10Φ @1000	-) D10Φ @1000	-) D10Φ @1000

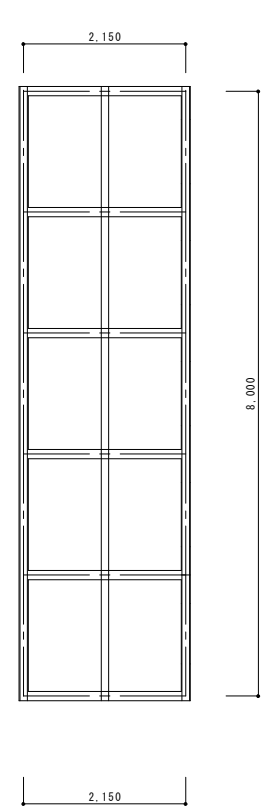




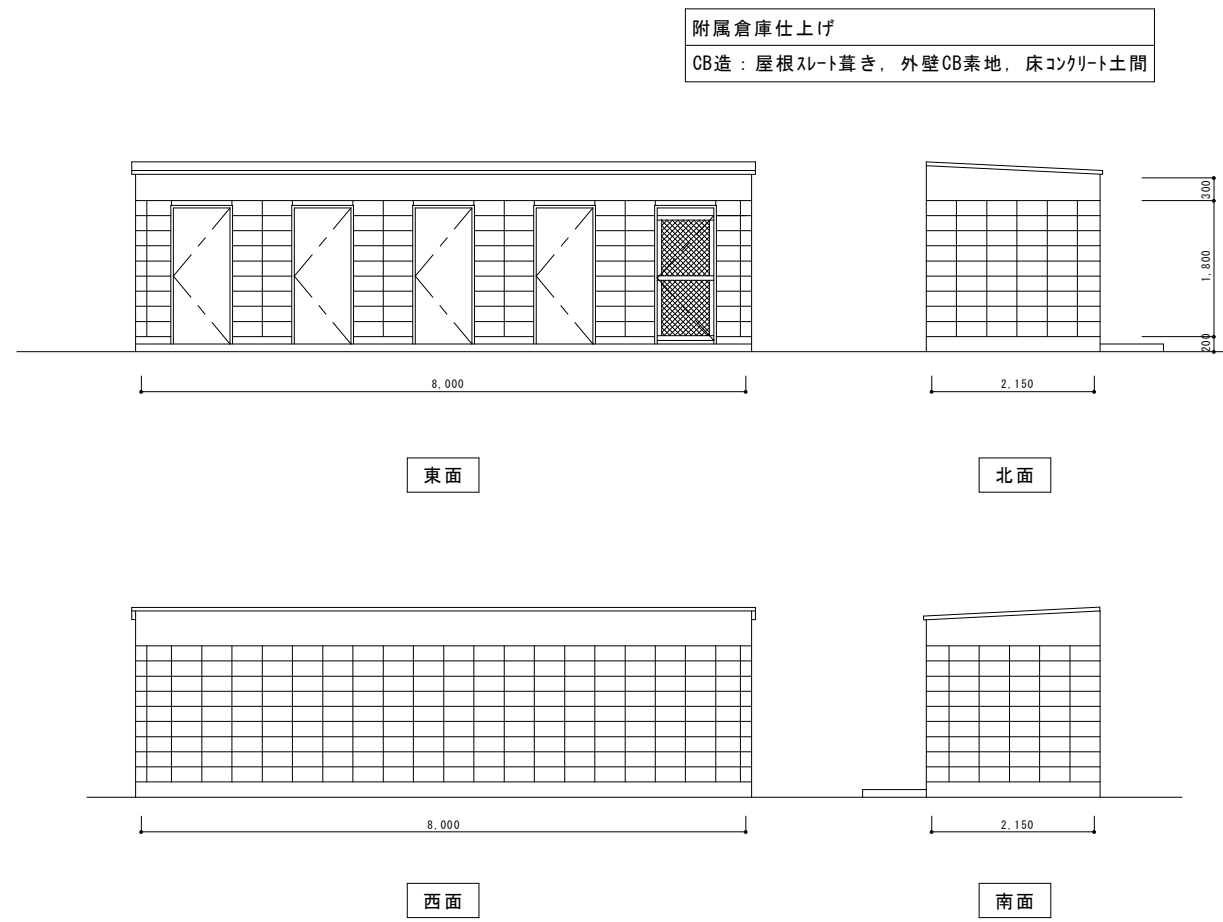
倉庫平面図 S=1:50



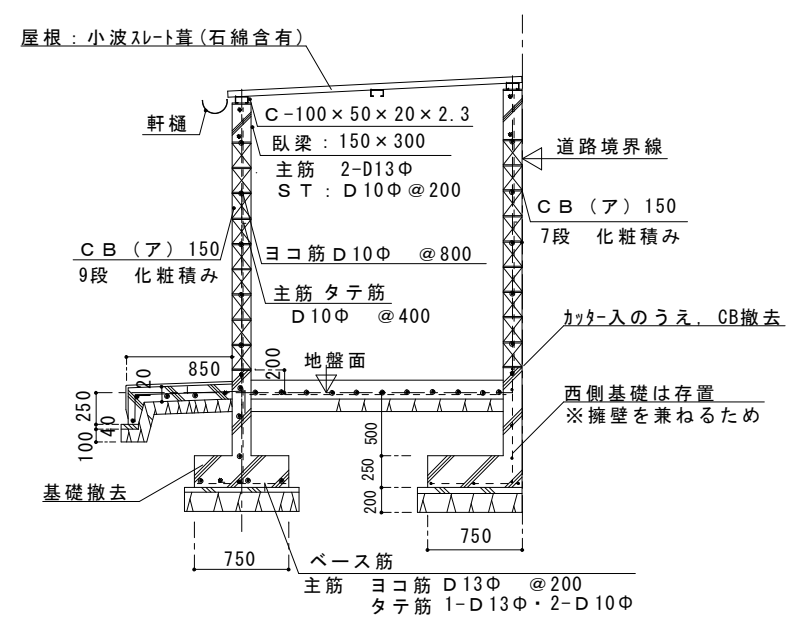
倉庫基礎伏図 S=1:50



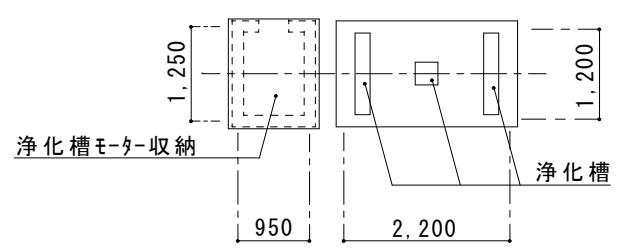
倉庫梁伏図 S=1:50



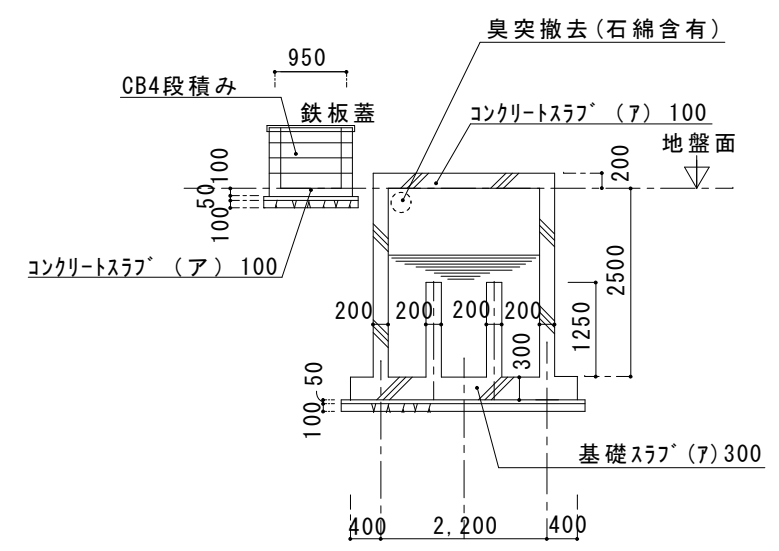
立面図 S=1:50



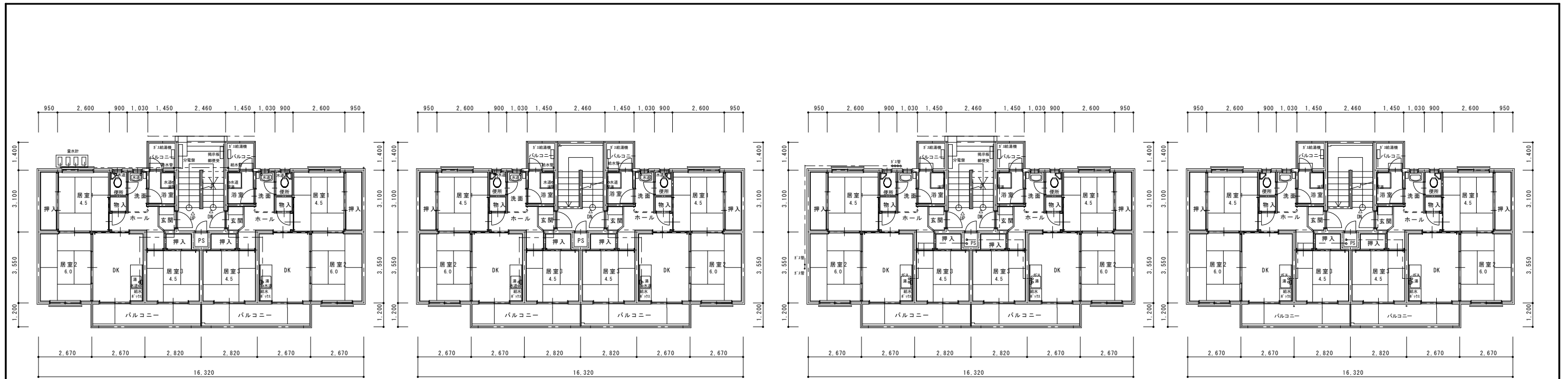
倉庫断面図 S=1:50



浄化槽平面図 S=1:50



浄化槽断面図 S=1:50

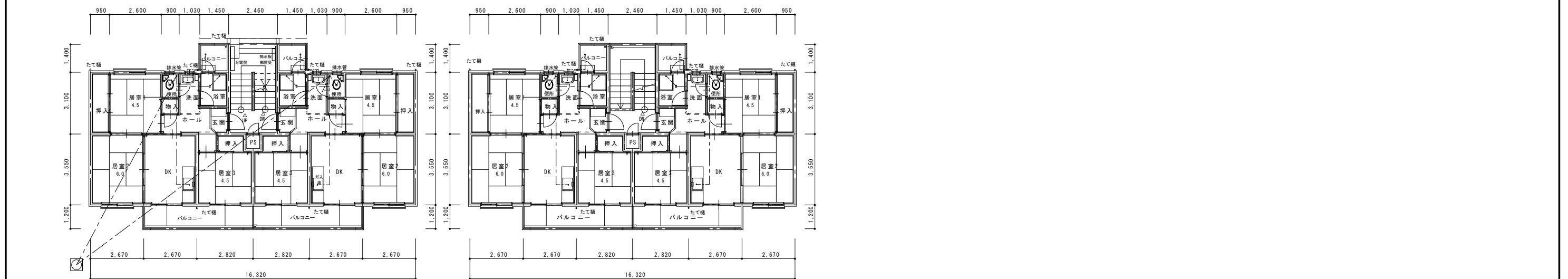


1階給水設備平面図 S=1:100

2階給水設備平面図 S=1:100

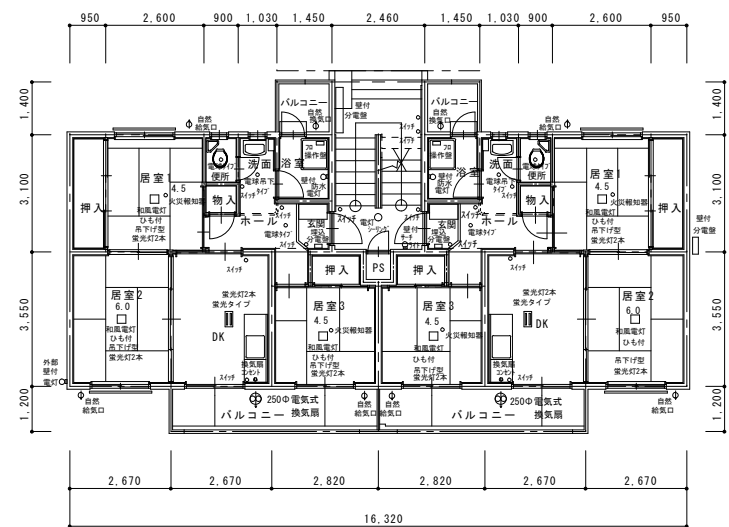
1階ガス設備平面図 S=1:100

2階ガス設備平面図 S=1:100

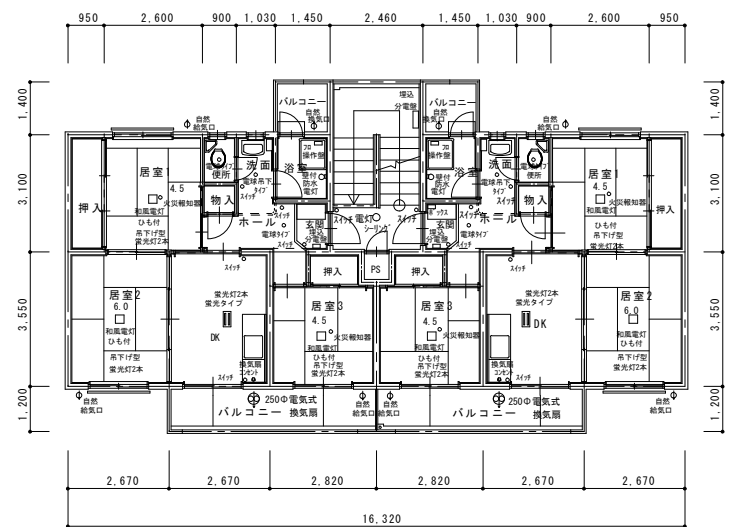


1階排水設備平面図 S=1:100

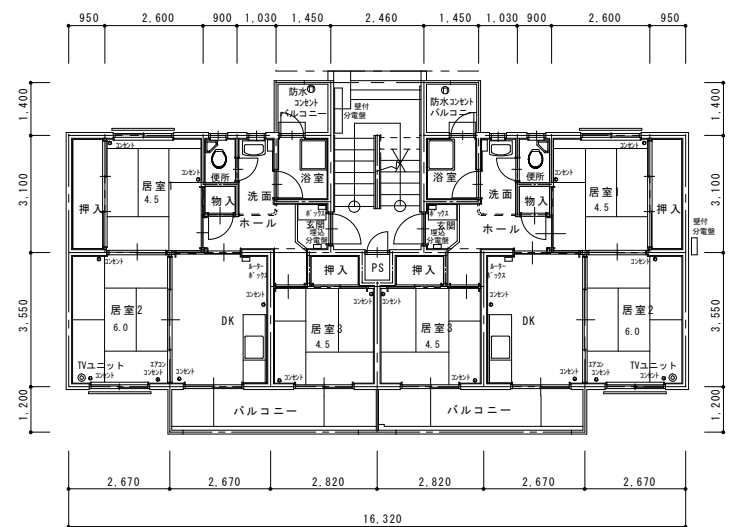
2階排水設備平面図 S=1:100



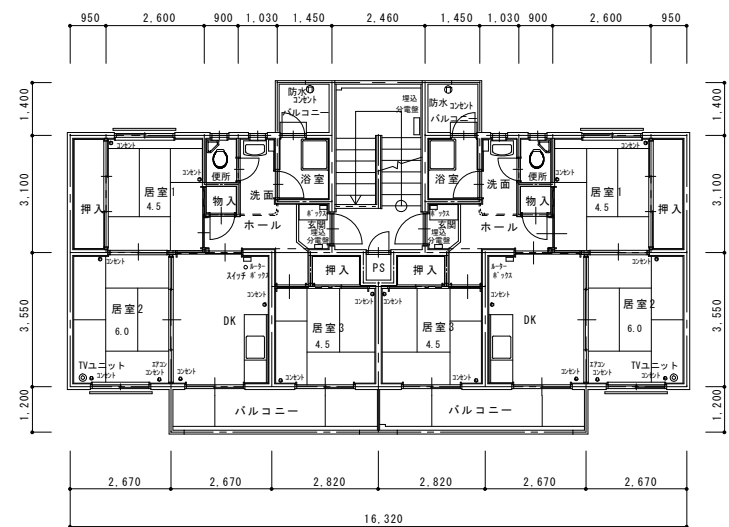
1階電灯設備平面図 S=1:100



2階電灯設備平面図 S=1:100



1階コンセント設備平面図 S=1:100



2階コンセント設備平面図 S=1:100

参考数量書

§ 工事名称 旧福山西警察署鞆町県警待機宿舎解体工事

§ 工事場所 福山市鞆町鞆1003番地10

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事建築数量積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 旧福山西警察署鞆町県警待機宿舎解体工事

工事場所 福山市鞆町鞆1003番地10

【工事概要】
・解体工事 一式

県警待機宿舎
鉄筋コンクリート造 2階建 延べ面積 258.38㎡

附属倉庫
C B造 平家建 延べ面積 17.20㎡

外構
C B塀, 浄化槽, 舗装, 雨水排水等

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
解体工事		1		式				
	計							

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
県警待機宿舎	1	式		
外構等	1	式		
計				

県警待機宿舎						
名	称	数	量	単位	金額	備考
直接仮設		1		式		
土工		1		式		
とりこわし		1		式		
アスベスト除去		1		式		
発生材処理		1		式		
計						

外構等									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
土工		1		式					
とりこわし		1		式					
発生材処理		1		式					
	計								

県警待機宿舎					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
土工		1	式		
計					
とりこわし		1	式		
計					
アスベスト除去		1	式		
計					
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					

外構等					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
土工		1	式		
計					
とりこわし		1	式		
計					
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					

県警待機宿舎		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
外部足場		1	式			別紙 00-0104
内部足場		1	式			別紙 00-0107
災害防止		1	式			別紙 00-0105
墜落制止用器具費 月額損料	フルハーネス型	1	式			別紙 00-0108
計						

県警待機宿舎 とりこわし						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
RC造建物 躯体解体 (小型重機割増)	地上からの解体 圧砕機を主としたもの 積込み・鉄筋分別含む	126	m ³			
RC造建物 基礎解体 (小型重機割増)	圧砕機・ブレーカ併用 積込み・鉄筋分別含む	32	m ³			
コンクリート土間解体 (小型重機割増)	厚100～150 圧砕機・ブレーカ併用 積込み・鉄筋分別含む	19.4	m ³			
内部造作解体	積込み・分別含む	258	m ³			
石綿含有成形板除去	石綿大平板	12.2	m ²			
天井断熱材撤去	スタイロフォーム集積共	100	m ²			
便器撤去		4	か所			
浴槽撤去		4	か所			
洗面撤去		4	か所			
計						

県警待機宿舎		アスベスト除去				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスベスト除去		1	式			別紙 00-0112
計						

県警待機宿舎		発生材処理		運搬		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材運搬	無筋コンクリート ダンプトラック 4t積	177	m3			
発生材運搬	モルタル、がれき類 ダンプトラック 4t積	16	t			
発生材運搬	木材類 ダンプトラック 4t積	17.5	m3			
発生材運搬	ガラスくず等 ダンプトラック 4t積	0.9	t			
発生材運搬	廃プラ類 ダンプトラック 4t積	1	t			
発生材運搬	廃石こうボード ダンプトラック 4t積	2	t			
発生材運搬	廃ボード類(非飛散性アスベスト含有) ダンプトラック 4t積	0.1	t			
発生材運搬	鉄くず(スクラップ) ダンプトラック 4t積	16	t			
発生材運搬	蛍光管 ダンプトラック 4t積	0.1	t			
発生材運搬	特別管理型産業廃棄物 ダンプトラック 4t積	5	m3			
計						

県警待機宿舎		発生材処理		処分		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材処分	無筋コンクリート	177	m3			
発生材処分	モルタル、がれき類	16	t			
発生材処分	木材類	17.5	m3			
発生材処分	ガラス、陶器類	0.9	t			
発生材処分	廃プラスチック類	1	t			
発生材処分	廃石こうボード	2	t			
発生材処分	廃ボード類(非飛散性アスベスト含有)	0.1	t			
スクラップ 控除	H3	16	t			
発生材処分	蛍光管	0.1	t			
発生材処分	特別管理型産業廃棄物	5	m3			
計						

外構等 土工						
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
すきとり		58.5	m ³			
整地		261	m ²			
土留め (浄化槽部分)	表層改良	40	m ³			
計						

外構等						
とりこわし						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【附属倉庫】						
CB造建物 躯体解体 (小型重機割増)	地上からの解体 圧砕機を主としたもの 積込み・鉄筋分別含む	3	m ³			
CB造建物 基礎解体 (小型重機割増)	圧砕機・ブレーカ併用 積込み・鉄筋分別含む	5	m ³			
コンクリート土間解体 (小型重機割増)	厚100～150 圧砕機・ブレーカ併用 積込み・鉄筋分別含む	1	m ³			
屋根小波スレート撤去 (石綿含有)	集積共	17.2	m ²			
木製棚撤去	4箇所	1	式			
浄化槽盤撤去		1	か所			
【浄化槽】						
浄化槽解体 (小型重機割増)	圧砕機・ブレーカ併用 積込み・鉄筋分別含む	7	m ³			
浄化槽フロー収納 解体 (小型重機割増)	地上からの解体 圧砕機を主としたもの 積込み・鉄筋分別含む	1	m ³			
フロー撤去		1	か所			
【CB塀】						
カッター入れ	モルタル面 厚さ20～30mm	53.1	m			
CB撤去	コンクリートブレーカ 集積共	11	m ³			
モルタル塗り	CB天端 糸幅	53.1	m			
【その他】						
コンクリート土間解体 (小型重機割増)	厚100～150 圧砕機・ブレーカ併用 積込み・鉄筋分別含む	3.5	m ³			
アスファルト舗装撤去	集積共	102	m ²			
雨水排水樹撤去		15	か所			
埋設管撤去		63	m			

外構等						
とりこわし						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
縁石撤去		5.8	m			
ネットフェンス撤去		1	式			
既存キャスターゲート撤去		1	式			
アルミ門扉撤去		1	式			
計						

外構等		発生材処理			運搬	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材運搬	無筋コンクリート ダンプトラック 4t積	31.5	m ³			
発生材運搬	アスファルト ダンプトラック 4t積	5.1	m ³			
発生材運搬	モルタル、がれき類 ダンプトラック 4t積	3	t			
発生材運搬	木材類 ダンプトラック 4t積	0.2	m ³			
発生材運搬	廃ボード類(非飛散性アスベスト含有) ダンプトラック 4t積	0.1	t			
発生材運搬	鉄くず(スクラップ) ダンプトラック 4t積	1	t			
発生材運搬	表層改良土 ダンプトラック 4t積	72	t			
発生土運搬	発生土 ダンプトラック 4t積	58.5	m ³			
計						

外構等		発生材処理			処分	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材処分	無筋コンクリート	31.5	m ³			
発生材処分	アスファルト	5.1	m ³			
発生材処分	モルタル、がれき類	3	t			
発生材処分	木材類	0.2	m ³			
発生材処分	廃ボート類(非飛散性アスベスト含有)	0.1	t			
スクラップ 控除	H3	1	t			
発生材処分	表層改良土	72	t			
発生土処分		58.5	m ³			
計						

県警待機宿舎		直接仮設				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
外部足場		1	式			別紙 00-0104
単管一本足場	掛払い手間 10m未満 -	290	m ²			
単管一本足場	供用30日賃料 修理費含む 10m未満 -	290	m ²			
単管一本足場	基本料 修理費含む 10m未満 -	290	m ²			
仮設材運搬 (単管一本足場)		290	m ²			
計						
内部足場		1	式			別紙 00-0107
内部仕上足場	掛払い手間 脚立足場 階高4.0m以下 -	258	m ²			
内部仕上足場	供用10日賃料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下 -	258	m ²			
内部仕上足場	基本料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下 平家用	258	m ²			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	平家建	258	m ²			
計						
災害防止		1	式			別紙 00-0105
防音シート張り	掛払い手間 - -	290	m ²			
防音シート張り	供用30日賃料 修理費含む - -	290	m ²			
防音シート張り	基本料 修理費含む - -	290	m ²			
仮設材運搬 (シート・ネット類)		290	m ²			
計						

県警待機宿舎		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
墜落制止用器具費 月額損料	フルハーネス型	1	式			別紙 00-0108
墜落制止用器具費 月額損料	フルハーネス型 月額損料	6	月			
計						

県警待機宿舎		アスベスト除去				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
アスベスト除去		1	式			別紙 00-0112
クリーンルーム設置費	コンパネ間仕切 運搬費	1	式			
床養生	0.15mm二重養生	72.3	m ²			
壁養生	0.1mm一重養生	287	m ²			
負圧除塵機	フィルター付	2	台			
真空掃除機	フィルター付	1	台			
エアークャッチャー		1	台			
噴霧機材		1	台			
特化則管理者		10	日			
湿潤剤吹付	SI3 1.0kg/m ² 平均	72.3	m ²			
飛散防止剤吹付	SI3 0.075kg/m ² 平均	432	m ²			
カバーアップ剤吹付	SI3 0.25kg/m ² 平均	72.3	m ²			
石綿除去袋詰め		72.3	m ²			
環境測定費	基本料 測点15か所	1	式			
諸経費		1	式			
計						

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
仮囲い	防音シート張り(支柱単管) H=3.0m 材料費(運搬費込), 建払い手間, 控柱含む 期間3ヶ月	53	m			
キャスターゲート	W6.0×H1.8m 片開き 存置3ヶ月	1	か所			
騒音・振動計	騒音・振動表示装置 基本料、ソフト、補償料、持込料、引取り料、賃料2か月	1	か所			
アセスメント含有 事前調査費		1	式			
保護具	防護眼鏡・防塵マスク・防護手袋	1	式			
バリアゲート	A型 w1.2×H0.8	52	台			
交通誘導員	交通誘導警備員B	6	人			
立入禁止措置	木杭+ロープ張り	50	m			
土のう積	50袋程度	1	式			
計						